

令和5年度 事業報告書

社会福祉
法人 杉並区社会福祉協議会

目 次

ページ

令和5年度事業報告

I 全体総括	• • • • •	1
1 経営管理課	• • • • •	2
(1) 令和5年度の主な取組 (2) 令和6年度への主な課題		
2 生活支援課	• • • • •	3
(1) 令和5年度の主な取組 (2) 令和6年度への主な課題		
3 地域支援課	• • • • •	4
(1) 令和5年度の主な取組 (2) 令和6年度への主な課題		
II 会員の推移と寄附状況	• • • • •	5
1 賛助会員数及び会費 2 活動会員 3 寄附		
III 事業		
1 社会福祉事業		
1 地域福祉推進事業	• • • • •	6
(1)法人運営事業	• • • • •	9
(2)広報事業	• • • • •	10
(3)調査・研究・企画事業	• • • • •	10
(4)普及啓発事業	• • • • •	10
(5)小地域福祉活動推進事業	• • • • •	11
(6)車いす貸出事業	• • • • •	14
(7)地域福祉助成事業	• • • • •	15
(8)ネットワーク推進事業	• • • • •	15
(9)ボランティア活動推進事業	• • • • •	15
(10)福祉教育推進事業	• • • • •	18
(11)災害ボランティアセンター事業	• • • • •	19
(12)地域福祉権利擁護事業(福祉サービス利用援助事業含む)	• • • • •	19
(13)あんしん未来支援事業	• • • • •	20
(14)ささえあいサービス事業	• • • • •	21
(15)ファミリーサポートセンター事業	• • • • •	22
(16)高齢者等入居支援事業	• • • • •	24
(17)福祉相談	• • • • •	24
(18)ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業	• • • • •	25
(19)生活福祉資金貸付事業	• • • • •	25
(20)応急援護事業	• • • • •	26
(21)生活支援体制整備事業	• • • • •	26
(22)子ども支援活動助成事業	• • • • •	26
(23)地域力強化推進事業	• • • • •	26
(24)食を通じた見守り支援事業	• • • • •	26
(25)その他事業	• • • • •	27
2 歳末たすけあい運動事業	• • • • •	27

3 長寿応援基金事業	• • • •	28
4 杉並区受験生チャレンジ支援貸付事業	• • • •	28
 2 公益事業		
1 介護保険事業	• • • •	29
(1)地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業	• • • •	29
2 要介護認定調査事業	• • * •	30
3 訪問育児サポート事業	• • • •	30
4 私立保育所施設整備資金貸付事業	• • • •	31
5 生活困窮者等自立支援事業	• • • •	32
 3 収益事業		
1 自動販売機設置事業	• • • •	33

令和5年度 事業報告

I 全体総括

- 令和5年度は、実施計画（令和元～5年度）が最終年であるとともに、新たに区民とつくる地域福祉活動計画と杉並区社会福祉協議会（以下、杉並社協という）の経営を考える中期経営計画を策定し、これから杉並社協の姿を描く重要な年度となりました。

とくに、当該年度は現実施計画の集大成として目標達成に努めてまいりました。重点に掲げてきた杉並社協本来の役割である地域づくりの推進にあたっては、杉並区（以下、区）からの受託事業により生活支援コーディネーターに加え、地域福祉コーディネーターの配置も令和5年度には2名となり、行政が思い描く地域づくりと連携し、困りごと等の課題解決を通して区民の生活を支えるという役割については概ね果たすことができました。さらに地域力の向上や地域における人材の育成では、災害ボランティアセンターの運営スタッフの養成や福祉教育の推進を通じて、小・中・高生をはじめとする区民の福祉に対する意識向上を図るとともに区民の地域福祉活動の基礎固めができました。また、杉並社協の存在感や信頼性を高め、事業を円滑に推進していくための基盤強化では、広報機能の強化としてSNS等の新たなツールの導入、財源の確保として会員納入や募金方法の見直しなどを図ってきましたが、会費や募金の漸減傾向はゆるやかになったものの増額には転じず、課題が残りました。

- これらの状況を踏まえ、杉並社協のあり方は、区民の声に耳を傾け、区民とともにまちを形作っていくことにあると再認識し、実施計画終了後の計画については、杉並社協を取り巻く環境の変化、区民や公的相談機関等の社会福祉士等の専門職が感じている福祉課題の調査・課題整理を行いながら、地域の課題を共に解決していくための「杉並社協地域福祉活動計画」を策定しました。この計画の策定にあたっては、理事や町会・自治会、民生委員・児童委員、地域活動者や障害者団体等から構成する策定委員会で、議論を積み重ねた内容を活動計画に反映させることで、整理したところです。

また、「地域福祉活動計画」の推進を下支えする計画として、杉並社協の財政状況や組織体制等の現状と課題を整理し、杉並社協の経営基盤の安定強化を目的とした「杉並区社会福祉協議会中期経営計画」をまとめました。

1 経営管理課

(1) 令和5年度の主な取組

○ 区民や企業等からの杉並社協事業への認知を高めるため、情報発信の充実を図りました。とくにホームページのトップページにスライドバナー等を設置し、記事を見やすくする工夫をしました。広報紙等の紙面では、杉並社協活動の具体的な成果を写真や数値を取り入れ、伝わる紙面に取り組むとともに二次元コードを掲載し、ホームページ等を閲覧する流れをつくりました。

寄附や会員加入の拡大に向けては、広報紙で子ども支援に関する杉並社協活動にかかわる区民の声や企業会員の地域福祉に対する想いを掲載し、ホームページでは多額のご寄附をいただいた企業等への感謝状贈呈の様子を紹介しました。その結果は、残念ながら、寄附件数や会員数は大きな変化はなく、次年度に向け、さらなる創意工夫を行う課題が残されました。

また、地域福祉活動を支える募金については、払込票付チラシを継続するとともに、新たに町会会館や地区区民センター、ゆうゆう館等に募金箱を設置し、個人が寄附しやすい環境づくりに取り組み、募金の確保に努めました。

○ 「中期経営計画」の策定にあたっては、杉並社協の事業運営と経営の目標を打ち出し、組織、事業や財務状況などの内部環境を見直しや健全な法人経営を図る計画となるよう取り組みました。杉並社協は「杉並社協地域福祉活動計画」を主体的に推進する立場であり、その実行を下支えするための計画としても位置づけました。その結果、「誰もがささえあいながら、ひとりとして孤立させない地域をつくる」ことを使命とし、杉並社協の経営基盤の安定強化に向けて、効率的で柔軟な対応ができる組織づくりや区民に寄り添える人財の育成、自立的に事業をすすめる財源の確保を目標の柱とした計画を策定しました。

(2) 令和6年度への主な課題

○ 杉並社協の安定的な経営を担保していくために策定した中期経営計画の推進に向け、弁護士や公認会計士などの専門家のメンバーによる評価委員会を設置し、客観的かつ専門的な立場から達成状況の評価や課題提起を行うなど、第三者的視点から杉並社協の経営に意見をいただくこととします。

○ 杉並社協自体の認知を高め、ひいては、会員や寄附の拡大を図っていくためには、広報のあり方を見直し、情報発信力の充実に取り組むことが求められます。そのため、6年度から情報発信の専門的知識を有する外部専門家の助言を積極的に取り入れるとともに、多くの区民に情報を届けるためにSNS等の活用による広報のデジタル化にも力をいれていきます。自主財源の確保や拡充に向けて、これまで以上に団体等のもとに足を運び、会員の拡充等に取り組むとともに、積立金等の資金を安全かつ有利な債権での運用に取り組むなど、自主財源の確保に取り組んでいきます。

また、募金の現状を踏まえ、徴収方法など新たな視点、あるいはこの2年間で取り組んだ改革の充実など、現状を打破するために取り組みます。

2 生活支援課

(1) 令和5年度の主な取組

- コロナ特例貸付の償還（返済）が始まり、相談者（借受人）に対しては、生活、経済状況を聞き取り、必要に応じて返済免除、猶予などの救済措置や他機関連携による支援へのつなぎを行うフォローアップ支援を行いました。困窮状態から脱することのできない方やフリーランス、短期就労など不安定な経済状況を繰り返す相談者への対応は、生活困窮者支援窓口でていねいに向き合う中でそれぞれの支援計画を作成し、自立を目指した改善に取り組んでいます。
また、生活支援窓口では8050問題やひきこもり問題等、当事者支援が必要な課題への理解を促すとともに、支援を必要とする方に情報が届くよう講演会を開催するほか、地域に出向く出張相談を開き、情報提供にも努めました。
- ささえあいサービスでは、協力会員のスキルアップのための講習会を会員以外の方も受講できるように対象者を拡大し、サービスに関心を持った区民が誰でも参加できるように見直しを図りました。
- 要介護認定調査事業ではコロナ禍で延伸（認定期間を更新せず伸ばす事）していた対象者の要介護・要支援認定の有効期間が一斉に解除され、要介護認定調査依頼件数が急増したことに調査員の体制が対応しきれず、結果通知の遅延状況につながる要因を発生させてしまいました。しかし遅延状況は11月には完全に解消し、新規採用等の体制強化を図り、対策を講じることが出来ています。この結果を踏まえ委託先との協議を行い、適正な調査件数に調整するとともに調査体制の充実を図りました。

(2) 令和6年度への主な課題

- 6年度は、特例貸付では救済措置の呼びかけに未応答で滞納が続いている借受人や救済措置を申請したものの不承認になった借受人などに、その後の生活維持のための支援として、杉並社協から連絡を取るフォローアップ支援任意事業を行っていきます。
生活困窮者自立支援窓口では複雑化する相談が増えており、他機関との連携を図りながらどのように支援の継続を図るかが課題となります。また制度や機関の存在を必要な人に確実に届くようこちらから出向き働きかける機会を増やし、潜在的な困窮者にも働きかけていきます。
- ささえあいサービスではより多くの住民が利用会員、協力会員としてつながることが出来るよう、今までの家事援助、介護援助に加え、ちょっとした困りごとなどのニーズへの円滑な対応や、活動のやりがいを継続できるようなサービスの在り方をさらに検討し、柔軟な運営に努めます。
- 地域福祉権利擁護事業では、高齢者の孤独・孤立が増加していく中で、判断能力が十分でない高齢者の支援事業として、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援するとともに、事業の周知を十分に行い、支援が必要な方に届くよう努めていきます。

3 地域支援課

(1) 令和5年度の主な取り組み

- 災害時において連携できる団体・機関同士のつながりを強化するため、4年度に引き続き、団体向けワークショップを開催しました。医療的ケア児の当事者団体等、新たな参加団体を迎えることで、団体がもつ強み(地域情報、人脈等)がどのように災害時に活かすことができるのか参加団体同士での気づきと発見があり、平時におけるつながりの重要性の認識を深めることができました。また、区内関係機関・団体で構成している災害ボランティアネットワーク連絡会を開催し、災害ボランティアセンターの本部拠点(以下、ウェルファーム杉並)以外に複数拠点の必要性を確認しました。あわせて、災害時に人的、資材面での協力をいただくための「災害時における協力体制に関する協定」を公益社団法人東京青年会議所と締結しました。
- 区内における貧困家庭等への支援を行う「子ども食堂・地域食堂(以下、食堂)」と「フードパントリー等の食糧支援」の後方支援を行いました。主なものとしては、各食堂へ食材寄附等の提供(198件)、新規食堂の立上げ(21件)等があげられます。また、杉並子ども食堂ネットワーク連絡会で、各食堂が把握しているひとり親家庭等の状況や対応について情報収集を図り、活動歴の浅い食堂が貧困世帯にとって拠り所になれるよう共有化を図りました。
- 地域福祉活動計画の策定にあたって、策定委員会と作業部会を設置し、区民及び地域活動者、相談機関に従事する専門職を対象に、アンケートや対面によるヒアリング調査を行いました。その内容から住民の困りごととして「ご近所づきあい」や「居場所が少ない」等があり、地域活動者や専門職からは「孤独・孤立」「ひきこもり」を防ぐことが大きな課題であるという回答が多くありました。それらの結果を踏まえ、計画の理念を「お互いさましさえあうみんなが認めあえるまち」と掲げ、杉並における課題を4つに整理し、その課題を解決していくための目標を4つに設定し、目標を達成していくための8つの活動計画事業を体系化しました。

(2) 令和6年度への主な課題

- 地域福祉コーディネーターが1名増員(合計3名配置)となり、これまでの担当地域についても地域区民センター圏域へと拡充されました。今後、コーディネーターの機能・役割がますます求められる中で、各関係団体等の場へ積極的に向き、住民の声を吸い上げる地域懇談会等を実施します。その上で、身近な地域で集える、活きた情報が得られる「場」を区民と共にづくり、地域とのつながりを深められた等、区民の意識醸成が図られるよう取組みます。
- 災害ボランティアセンター運営にあたって、災害が大規模になればなるほど、ウェルファーム杉並以外に複数の拠点が必要なことから、区とともに候補地を検討していきます。また、能登半島地震を踏まえ、今後の災害ボランティアセンター運営のあり方について、訓練内容や杉並社協職員及び区民の人材育成等について内容を精査し、実現に向けた取組を進めます。

II 会員の推移と寄附状況

1 賛助会員数及び会費

(会費単位：円)

区分	年 度					
		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
個人会員	会員数	1,589	1,561	1,494	1,534	1,646
	会費	2,560,611	2,591,811	2,333,561	2,442,561	2,522,400
施設会員	会員数	141	142	145	147	154
	会費	325,000	327,000	360,700	320,000	334,000
団体会員	会員数	55	62	55	61	71
	会費	269,000	283,000	274,000	302,000	328,000
地域団体会員	会員数	138	140	130	137	139
	会費	1,658,500	1,668,500	1,589,000	1,695,500	1,670,000
企業会員	会員数	33	36	31	27	32
	会費	350,000	360,000	317,000	265,000	380,000
合計	会員数	1,956	1,941	1,855	1,906	2,042
	会費	5,163,111	5,230,311	4,874,261	5,025,061	5,234,400

2 活動会員数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
会員数	483	456	466

※ホームヘルプ・ファミリーサポート協力会員等

3 寄 附

①寄 附 金

(法人運営)

一般寄附	113件	7,279,233円
指定寄附	11件	1,331,147円
合計	124件	8,610,380円

②寄 附 物 品

・食料支援（缶詰等）	49件
・マスク・消毒用アルコール等	3件
・生理用品	6件
・車いす	9件
・その他（タオル等）	21件

合計

88件

③そ の 他

(長寿応援基金)

4件	7,462,000円
----	------------

III 事業

1 社会福祉事業

事業名	事業内容
1 地域福祉推進事業 (1) 法人運営事業	<p>1 法人運営会議 理事会・評議員会を開催した。 主に予算・事業計画、決算・事業報告など組織の重要な案件について協議、議決した。</p> <p>(1) 理事会 ・毎会計年度終了後3か月以内に開催した。</p> <p>第1回 6月9日（金）</p> <p>議題第 1 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会副会長選任 議案第 1号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦 議案第 2号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程 議案第 3号 杉並区地域包括支援センターケア24南荻窪指定介護予防支援事業所運営規程の一部を改正する規程 議案第 4号 杉並区地域包括支援センターケア24梅里指定介護予防支援事業所運営規程の一部を改正する規程 議案第 5号 杉並区地域包括支援センターケア24永福指定介護予防支援事業所運営規程の一部を改正する規程 議案第 6号 役員等賠償責任保険契約 議案第 7号 令和4年度事業報告書 議案第 8号 令和4年度各会計決算報告書及び監査報告 議案第 9号 令和5年度第1回評議員会の招集 報告第 1号 令和4年度実施計画報告書 報告第 2号 令和4年度歳末たすけあい運動結果報告 報告第 3号 令和5年度資金管理計画 報告第 4号 会長及び常務理事職務執行状況報告書 第2回 6月30日（金）</p> <p>議題第 1 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会会长の互選 議題第 2 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会副会長選任 議題第 3 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会常務理事選任 議案第10号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会名誉会長の推戴 議案第11号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会顧問の選任 議案第12号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 報告第 5号 杉並区地域福祉活動計画策定の進捗状況 報告第 6号 杉並区社会福祉協議会中期経営計画の進捗状況 第3回 11月24日（金）</p> <p>議題第 1 杉並区社会福祉協議会地域福祉活動計画の策定について 議題第 2 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会中期経営計画の策定について 報告第 7号 令和5年度実施計画上半期報告書 報告第 8号 令和5年度歳末たすけあい運動実施要綱 報告第 9号 令和6年度当初予算編成方針 報告第10号 会長及び常務理事職務執行状況報告書 第4回 12月22日（金）</p> <p>議案第13号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦 議案第14号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会中期経営計画の策定 議案第15号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則 議案第16号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 議案第17号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部を改正する規程 議案第18号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会臨時職員規程の一部を改正する規程 議案第19号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会パートタイマー規程の一部を改正する規程 議案第20号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則</p>

事業名	事業内容
(1) 法人運営事業	<p>議案第21号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会暫定再雇用常勤職員規程の一部を改正する規程 議題第4 杉並区社会福祉協議会地域福祉活動計画の策定について 報告第11号 懲戒審査委員会の実施結果 第5回 3月14日（木） 議案第22号 ボランティア基金の一部取り崩し 議案第23号 子ども支援基金の一部取り崩し 議案第24号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程 議案第25号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会職員定数規則の一部を改正する規則 議案第26号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会交通遺児援護事業規程の廃止 議案第27号 杉並区社会福祉協議会地域福祉活動計画の策定 議案第28号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度第一次補正予算 議案第29号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和6年度事業計画 議案第30号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和6年度各会計資金収支予算書 議案第31号 令和5年度第2回評議員会の招集 報告第12号 パートタイマー規程第15条に基づく賃金等</p> <p>(2) 評議員会</p> <p>第1回 6月29日（木） 議案第1号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会理事及び監事の選任 議案第2号 令和4年度事業報告書 議案第3号 令和4年度各会計決算報告書及び監査報告 報告第1号 令和4年度実施計画報告書 報告第2号 令和4年度歳末たすけあい運動募金結果報告 報告第3号 令和5年度資金管理計画</p> <p>第2回 3月28日（木） 議案第4号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度第一次補正予算 議案第5号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和6年度事業計画 議案第6号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和6年度各会計資金収支予算書 報告第4号 杉並区社会福祉協議会地域福祉活動の策定 報告第5号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会中期経営計画の策定</p> <p>(3) 評議員選任・解任委員会</p> <p>第1回 6月16日（金） 議案第1号 評議員の選任について 第2回 2月13日（火） 議案第2号 評議員の選任について</p> <p>(4) 監査</p> <p>杉並区社会福祉協議会・監査 日時：5月29日（月） 内容：令和4年度 杉並区社会福祉協議会 会計及び事務事業の監査並びに勤怠 関係諸表の検査</p> <h2>2 組織基盤の強化</h2> <p>令和5年度は、実施計画(平成31～35年度)の最終年度となったため、計画内容の完全実施に向けて、組織基盤の強化を図った。</p> <p>(1) 資金管理計画の策定</p> <p>杉並区社会福祉協議会資産管理方針に基づき、令和5年度資金管理計画を策定し、資産管理を行った。</p> <p>(2) 自主財源の拡充と增收強化</p> <p>福祉課題に柔軟に取り組む財源を確保するため、以下について行った。 • 基金等の資産の一部で、金利の高い定期預金による運用 • 広報紙7月号で、払込取扱票による寄附の呼びかけ</p>

事業名	事業内容
(1) 法人運営事業	<p>(3) 人材の確保と育成 令和5年度研修計画を策定し、職員の資質向上につながる効果的な研修を下記のとおり企画・実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修 4月3・4日 新規採用職員研修 5人（常勤3人、契約2人） 5月 1日 新規採用職員研修 1人（常勤1人） 10月 1日 新規採用職員研修 1人（非常勤1人） ・5月17日 新任係長研修（係長2人） ・6月14日 文書事務研修（集合：20人）6月20日～8月31日（動画：全職員対象） 6月20日～8月31日 文書事務研修（動画：全職員対象） ・6月27・28日 災害ボランティアセンター訓練（常勤・契約・非常勤対象） ・7月26日 個人情報保護研修（集合：7人） 7月27日～8月31日（動画：全職員対象） ・9月22日 救命講習（9人） ・11月30日 新規採用職員研修 各事業説明会（常勤3人、契約2人、非常勤1人） ・12月11日 主任1～3年目フォロー研修（4人） ・12月13日 新任係長・主査フォロー研修（係長1人、主査1人） ・2月13日 社協の強みを活かし社内連携を深める研修（集合研修：18人） 2月15日～3月29日（動画研修：受講62人/80人中） <p>(4) 会員の加入促進及び組織強化 会員加入と地域組織との関係性を強化するため、「すぎなみ社協」や「杉並社協ニュース」を活用しながら杉並社協の事業について広く周知を図り、会員の拡大に取り組んだ。また、区内関係団体の会議等に出席し、会員継続依頼を行った。</p> <p>新規会員獲得に向けて、周知用ポスターを作成し、町会・自治会の協力を得て、区内掲示板に掲示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費振込用紙付広報紙「すぎなみ社協」の発行（7月） ・会員継続にあたっては、前年度会費の納付額を掲示しながら依頼の実施（5月） ・杉並社協のPRのため、地域のイベントへ参加 <p>(5) 中期経営計画の策定 杉並区社会福祉協議会の健全な事業運営や組織の基盤強化を図るために杉並区社会福祉協議会中期経営計画を策定するにあたり、中期経営計画策定委員会及び2つの作業部会を設置し策定し、計画案の策定に努め、昨年12月に理事会において計画を決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会：2回開催 第1回 5月11日（木）、第2回 11月 2日（木） ・作業部会1：3回 第1回 6月20日（火）、第2回 7月25日（火）、第3回 8月24日（木） ・作業部会2：2回 第1回作業 8月21日（月）、第2回 9月14日（木） <p>(6) 地域公益活動ネットワークの推進 杉並区社会福祉法人地域公益活動連絡会の事務局を担い、区内の社会福祉法人が抱える課題を共有しながら地域公益活動の事業の円滑な運営に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹事会（7月4日、2月21日）の開催支援 ・全体会（8月28日）の開催支援 <p>(7) 地域協議会の開催 区内社会福祉法人から「社会福祉充実計画」の提出がなかったため開催を中止した。</p> <p>(8) 業務改善・効率化と管理体制の確立 内部管理体制を見直し、業務改善や業務の効率化に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士のサポート活用やネットバンキングを活用した銀行用務の省力化 ・グループウェアの活用による情報管理体制の強化 <p>(9) 実習等受け入れ <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク実習の受入 2校3人（日本社会事業大学8月・2月各1名、法政大学8月1名） ・障害者企業実習の受入 4人（ワークサポート杉並） </p>

事業名	事業内容										
(1) 法人運営事業	<p>3 部会 地域における様々な福祉的課題を共有し、その課題の解決に向けた取組を実践するため部会を組織し、その実践内容を杉並社協に報告した。</p> <p>(1) 保育部会 区内公立・私立保育園により組織し、保育園の社会的役割、子どもの健やかな成長と大人の責任、保育者の専門性の確保等をテーマに研修や情報交換を行った。 ・保育部会の助成 70,000円</p> <p>(2) 民生委員・児童委員部会 民生委員・児童委員活動及び児童福祉に関する事業を行った。 ・民生・児童委員の活動助成 433,000円</p> <p>(3) 支部活動費の助成 区内13支部に対し、地域福祉活動の支援につながることを目的に助成した。 ・527,501円(1支部あたり50,000円上限)</p>										
(2) 広報事業	<p>杉並社協の知名度や存在感を高め、実施事業への理解を得ていくために広報紙やホームページ(以下、HP)、新たなSNSの活用を行い、多くの区民に対し杉並社協の周知に取り組んだ。</p> <p>1 「すぎなみ社協」の発行 (年間4回) 杉並社協事業に関わる区民の活動を写真を用いて視覚に訴えるなど、理解と共感の輪を広げる紙面づくりを行った。7月発行分に杉並社協会員振込用紙を印刷した。 ・100,000部×4回 (7月、9月、12月、3月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>発行日</th> <th>主な記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>208号 7月15日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員募集 ・夏のボランティア体験募集 ・令和4年度決算、事業報告 ・企業会員紹介 ・ささえあいサービス協力会員 説明会・研修 </td></tr> <tr> <td>209号 9月15日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金運動周知 ・子育て特集 (ファミリーサポート、福祉学習、子育てきずなサロン等) ・企業会員紹介 ・生活福祉資金教育支援資金案内 ・ボラセン交流会参加者募集 </td></tr> <tr> <td>210号 12月15日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい運動募金周知 (募金の活用内容等) ・食料寄附 (くらしのサポートステーション、子ども食堂) ・地域福祉活動計画の策定 ・地域福祉活動費助成金案内 ・出張相談会案内 ・地域とつながろう講座参加者募集 </td></tr> <tr> <td>211号 3月1日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーター取組紹介 ・災害ボランティアセンター周知 ・地域デビュー講座案内 ・ボランティア保険案内 ・能登半島地震 義援金の募集 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金報告 </td></tr> </tbody> </table> <p>2 杉並社協リーフレット「ここにちはすぎなみ社協です」の配布 杉並区関係部署・区内関係施設等に配布した。</p> <p>3 杉並社協ホームページ (HP) の運営管理 HPのトップページにスライドバーを設置し、記事等を見やすくレイアウトを変更した。 広報紙「すぎなみ社協」や、各事業の情報紙を連携させながら新着情報、イベント情報、職員募集を掲載し杉並社協の取組を発信した。 また、企業・団体からの寄附状況を掲載し、寄附の使途を発信した。 ・新着情報掲載 70件</p> <p>4 SNS (Facebook・Instagram) による情報発信 今まで情報が届きにくかった世代にも情報を届けられるように、新たな広報媒体としてInstagramを開設し、Facebookと連動して杉並社協の取組みを発信した。またソーシャルメディア運用ポリシーを設置し、本会がソーシャルメディアを適正に運用することを示した。 また、多くの方に本会の実施する事業や業務にかかる情報を発信し地域福祉への関心を高められるよう逐次投稿した。 ・投稿数 Facebook 102件、Instagram 33件 (12月1日～) ・フォロワー Facebook 419人、Instagram 74人</p>	発行日	主な記事	208号 7月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員募集 ・夏のボランティア体験募集 ・令和4年度決算、事業報告 ・企業会員紹介 ・ささえあいサービス協力会員 説明会・研修 	209号 9月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金運動周知 ・子育て特集 (ファミリーサポート、福祉学習、子育てきずなサロン等) ・企業会員紹介 ・生活福祉資金教育支援資金案内 ・ボラセン交流会参加者募集 	210号 12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい運動募金周知 (募金の活用内容等) ・食料寄附 (くらしのサポートステーション、子ども食堂) ・地域福祉活動計画の策定 ・地域福祉活動費助成金案内 ・出張相談会案内 ・地域とつながろう講座参加者募集 	211号 3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーター取組紹介 ・災害ボランティアセンター周知 ・地域デビュー講座案内 ・ボランティア保険案内 ・能登半島地震 義援金の募集 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金報告
発行日	主な記事										
208号 7月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員募集 ・夏のボランティア体験募集 ・令和4年度決算、事業報告 ・企業会員紹介 ・ささえあいサービス協力会員 説明会・研修 										
209号 9月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金運動周知 ・子育て特集 (ファミリーサポート、福祉学習、子育てきずなサロン等) ・企業会員紹介 ・生活福祉資金教育支援資金案内 ・ボラセン交流会参加者募集 										
210号 12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい運動募金周知 (募金の活用内容等) ・食料寄附 (くらしのサポートステーション、子ども食堂) ・地域福祉活動計画の策定 ・地域福祉活動費助成金案内 ・出張相談会案内 ・地域とつながろう講座参加者募集 										
211号 3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーター取組紹介 ・災害ボランティアセンター周知 ・地域デビュー講座案内 ・ボランティア保険案内 ・能登半島地震 義援金の募集 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金報告 										

事業名	事業内容
(2)広報事業	<p>5 杉並社協PR動画の活用 動画DVDの貸出によりイベントや研修等で配信し、杉並社協の取組みを周知した。 動画をホームページで視聴できるようにし、広く杉並社協の事業周知を行い認知度の向上に努めた。 杉並社協の事業周知のため、ホームページに継続して設置し、イベントや研修等で活用した。</p> <p>6 地域行事への出張PR 9月9・10日 セシオン杉並まつり2023 11月4日 すぎなみフェスタ2023 12月9日 杉並花笠祭り 12月13日 出張相談会</p>
(3)調査・研究・企画事業	<p>新たに、住民とともに地域福祉活動の推進を図る取組をまとめた「杉並社協地域福祉活動計画」を策定した。本計画は、行政計画である「杉並区地域福祉推進計画」と連携するため、令和6～9年度の4年間の計画とし、策定委員会を設置し策定作業をすすめた。</p> <p>1 地域福祉活動計画の策定</p> <p>(1)策定委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会：4回開催 第1回 4月14日(金)、第2回 8月29日(火)、第3回 10月27日(金)、第4回 書面開催 ・部会：3回開催 第1回 5月19日(金)、第2回 8月4日(金)、第3回 9月4日(金) ・策定期間：令和5年4月～令和6年2月 <p>【委員構成】 民生児童委員、主任児童委員、町会自治会、NPO・ボランティア団体、障害者福祉団体、社会福祉施設、学識経験者など</p> <p>【検討内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種調査・アンケート、ヒアリングを通じて、福祉課題の抽出、整理 ・取組項目の設定と課題解決策について検討 <p>(2) 地域福祉活動計画アンケート調査の実施</p> <p>地域福祉活動計画策定のため以下アンケート調査を行った。</p> <p>①区民・活動者向け「地域をよくするためのアンケート」調査</p> <p>対象：地域団体・住民等、調査方法：当会ホームページ等、ヒアリング 期間：6月1日～6月30日 回答件数：302件</p> <p>②専門職向けアンケート調査</p> <p>対象：行政相談機関及び区内福祉関係機関・団体等の相談援助の専門職 調査方法：メールによる、期間：6月1日(木)～30日(金) 回答件数：115件</p> <p>(3) 区民意見の聴取の実施</p> <p>地域福祉活動計画策定にあたり、区民意見を募集(パブリックコメント)した。</p> <p>募集期間：1月4日(木)～22日(月) 提出件数：7件 (意見数 17件)</p>
(4)普及啓発事業	<p>高齢者や障害者等を対象として行う福祉サービスや住民相互の福祉活動など、地域福祉の推進のために行われる様々な事業に、より多くの区民の関心が高まる取り組みを行った。</p> <p>1 募金事業の周知 地域福祉活動を支える大切な財源である歳末たすけあい募金等募金の効果や意義を伝えるとともに、普及啓発グッズを用意し、地域イベントでPRを行った。</p> <p>2 地域福祉フォーラムの見直し・検討 地域共生社会の実現にあたって、住民が地域福祉への関心を高め、地域力の向上につながるように、地域福祉活動計画策定の中でかけた、目標1「小地域プラットフォームづくりの推進」（身近な地域で地域住民や団体が「困りごと」に気づき解決に向けて取組んでいく仕組みづくりを構築していく）、目標3「気づき・学び・わかちあう力の醸成」（地域住民が「困りごと」を受けとめられるよう各機関や団体と情報交換や学習会を行う）を具体的に進めていく中で、住民の関心が高まるような普及啓発事業について整理し、検討した。</p>

事業名	事業内容																																																																																				
(5)小地域福祉活動推進事業	<p>地域住民が主体となって身近な課題を拾い上げ、小地域単位の地域特性にあった活動を行い、住民相互の地域活動により顔の見える関係づくりを進めることを支援した。</p> <p>1 きずなサロン支援事業</p> <p>(1) きずなサロンの立ち上げ支援や運営支援</p> <p>地域の有志によるサロン活動の立ち上げ支援や運営支援を行った。</p> <p>気軽に立ち寄り、地域住民同士の交流を図る場を支援した。</p> <p>延べ開催数：713回（前年度594回） 参加者数：9,546人（前年度6,174人） （全47カ所設立順、年度末45カ所、☆は年度内終了）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>きずなサロン 名称</th><th>開催日／時間</th><th>会 場</th><th>開催 回数</th><th>参加 人数</th><th>前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい サロンきずな</td><td>毎週金曜日 午後2時～5時</td><td>ゆうゆう堀ノ内 松ノ木館多目的室 (松ノ木2-38-6)</td><td>36</td><td>552</td><td>—</td></tr> <tr> <td>高円寺北 きずなサロン</td><td>第3火曜日 午後1時～3時</td><td>ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)</td><td>12</td><td>71</td><td>—</td></tr> <tr> <td>荻窪 きずなサロン</td><td>第2水曜日 午後1時～3時</td><td>荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>きずなサロン ハートto Heart</td><td>第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)</td><td>24</td><td>855</td><td>528</td></tr> <tr> <td>きずなサロン さくら</td><td>第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)</td><td>11</td><td>158</td><td>86</td></tr> <tr> <td>きずなサロン イベント ルーム 永</td><td>第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>イベントルーム永 (永福1-36-7)</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>子育て きずな サロン ままころ</td><td>第1・3・5月曜日 午前10時～12時</td><td>コミュニティ ふらっと阿佐谷 (阿佐谷北2-18-17)</td><td>25</td><td>272</td><td>333</td></tr> <tr> <td>高円寺北 みんなの ひ・ろ・ば</td><td>第3土曜日 午前10時～12時</td><td>高円寺北二丁目 町会会館 (高円寺北2-2-21)</td><td>11</td><td>63</td><td>52</td></tr> <tr> <td>きずなサロン わ西永福</td><td>第3土曜日 午前11時 ～午後3時</td><td>すぎなみ151 (永福4-19-4 安藤ビル2-C)</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>きずなサロン ひまわり</td><td>毎週月曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>都営堀の内三丁目ア パート集会所 (堀ノ内3-49-19)</td><td>38</td><td>263</td><td>300</td></tr> <tr> <td>子育てきずな サロン プチ・シュ シュー</td><td>第4木曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>井草地域区民 センター (下井草5-7-22)</td><td>10</td><td>124</td><td>104</td></tr> <tr> <td>すくすく子育 てサロン 和田堀</td><td>第3水曜日 午後1時30分 ～3時</td><td>和田区民集会所和室 (和田2-31-21)</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>きずなサロン きみのいえ</td><td>第2月曜日 午前9時30分～ 11時30分</td><td>自宅開放 (土宅：上井草1丁目)</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催 回数	参加 人数	前年度	ふれあい サロンきずな	毎週金曜日 午後2時～5時	ゆうゆう堀ノ内 松ノ木館多目的室 (松ノ木2-38-6)	36	552	—	高円寺北 きずなサロン	第3火曜日 午後1時～3時	ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)	12	71	—	荻窪 きずなサロン	第2水曜日 午後1時～3時	荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)	0	—	—	きずなサロン ハートto Heart	第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分	阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)	24	855	528	きずなサロン さくら	第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分	新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)	11	158	86	きずなサロン イベント ルーム 永	第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分	イベントルーム永 (永福1-36-7)	0	—	—	子育て きずな サロン ままころ	第1・3・5月曜日 午前10時～12時	コミュニティ ふらっと阿佐谷 (阿佐谷北2-18-17)	25	272	333	高円寺北 みんなの ひ・ろ・ば	第3土曜日 午前10時～12時	高円寺北二丁目 町会会館 (高円寺北2-2-21)	11	63	52	きずなサロン わ西永福	第3土曜日 午前11時 ～午後3時	すぎなみ151 (永福4-19-4 安藤ビル2-C)	0	—	—	きずなサロン ひまわり	毎週月曜日 午後1時30分 ～3時30分	都営堀の内三丁目ア パート集会所 (堀ノ内3-49-19)	38	263	300	子育てきずな サロン プチ・シュ シュー	第4木曜日 午後1時30分 ～3時30分	井草地域区民 センター (下井草5-7-22)	10	124	104	すくすく子育 てサロン 和田堀	第3水曜日 午後1時30分 ～3時	和田区民集会所和室 (和田2-31-21)	0	—	—	きずなサロン きみのいえ	第2月曜日 午前9時30分～ 11時30分	自宅開放 (土宅：上井草1丁目)	0	—	—
きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催 回数	参加 人数	前年度																																																																																
ふれあい サロンきずな	毎週金曜日 午後2時～5時	ゆうゆう堀ノ内 松ノ木館多目的室 (松ノ木2-38-6)	36	552	—																																																																																
高円寺北 きずなサロン	第3火曜日 午後1時～3時	ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)	12	71	—																																																																																
荻窪 きずなサロン	第2水曜日 午後1時～3時	荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)	0	—	—																																																																																
きずなサロン ハートto Heart	第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分	阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)	24	855	528																																																																																
きずなサロン さくら	第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分	新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)	11	158	86																																																																																
きずなサロン イベント ルーム 永	第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分	イベントルーム永 (永福1-36-7)	0	—	—																																																																																
子育て きずな サロン ままころ	第1・3・5月曜日 午前10時～12時	コミュニティ ふらっと阿佐谷 (阿佐谷北2-18-17)	25	272	333																																																																																
高円寺北 みんなの ひ・ろ・ば	第3土曜日 午前10時～12時	高円寺北二丁目 町会会館 (高円寺北2-2-21)	11	63	52																																																																																
きずなサロン わ西永福	第3土曜日 午前11時 ～午後3時	すぎなみ151 (永福4-19-4 安藤ビル2-C)	0	—	—																																																																																
きずなサロン ひまわり	毎週月曜日 午後1時30分 ～3時30分	都営堀の内三丁目ア パート集会所 (堀ノ内3-49-19)	38	263	300																																																																																
子育てきずな サロン プチ・シュ シュー	第4木曜日 午後1時30分 ～3時30分	井草地域区民 センター (下井草5-7-22)	10	124	104																																																																																
すくすく子育 てサロン 和田堀	第3水曜日 午後1時30分 ～3時	和田区民集会所和室 (和田2-31-21)	0	—	—																																																																																
きずなサロン きみのいえ	第2月曜日 午前9時30分～ 11時30分	自宅開放 (土宅：上井草1丁目)	0	—	—																																																																																

事業名	事業内容					
(5) 小地域福祉活動推進事業	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催回数	参加人数	前年度
	きずなサロン 宮三・ほっぺ	第2・4金曜日 午前11時～午後3時	慈宏寺祖師堂2階 (宮前3-1-3)	16	205	—
	高井戸 きずなサロン	第2日曜日 午後1時～4時	浴風会南陽園1階 (高井戸西1-12-1)	0	—	—
	西荻南 きずなサロン	第2水曜日・ 第3日曜日 午前10時30分～12時	まちナカ・コミュニティ西荻みなみ (西荻南2-28-14)	19	421	279
	西荻北 きずなサロン	第3火曜日 午後0時30分～4時30分	自宅開放 (川上宅：西荻北5丁目)	0	—	—
	下井草駅前 きずなサロン	第2土曜日 午後2時～4時	グリーンデイ下井草 (下井草3-39-21)	12	140	154
	阿佐谷南 きずなサロン 虹	第2木曜日 午後1時30分～3時30分	コミュニティふらっと 馬橋 (高円寺南3-29-5)	11	217	218
	きずなサロン 交流ひろば	第4日曜日 午後1時～4時	阿佐谷北三丁目 都営住宅集会所 (阿佐谷北3-33-26)	11	157	127
	きずなサロン めだか	第3水曜日 午後1時30分～3時30分	阿佐谷北三丁目 都営住宅集会所 (阿佐谷北3-33-26)	12	185	156
	高井戸東 きずなサロン ふじ	第3火曜日 午後1時30分～3時30分	ゆうゆう高井戸東館 (高井戸東3-14-9)	6	21	25
	きずなサロン A・J	第2木曜日 午後1時30分～3時30分	自宅開放 (原田宅：阿佐谷北6丁目)	0	—	—
	方南和泉 きずなサロン 峰	第3・4木曜日 午後2時～4時	ホワイト・ホース (方南2-13-11)	21	233	236
	高井戸駅前 きずなサロン パレット	第3土曜日 午前10時～12時	高井戸地区民センター内高齢者活動支援 センター第2講座室 (高井戸東3-7-5)	7	51	61
	きずなサロン 沖縄タウン	第1～4 木・土曜日 午後1時30分～3時30分	・沖縄タウン内ユーキ設備 ショールーム (和泉1-8-17) ・個人宅(和泉2丁目)	68	504	—
	きずなサロン 下高 ファイブ	第2水曜日 午後1時30分～4時	区営下高井戸5丁目 住宅集会所 (下高井戸5-1-1)	11	224	117
	あさ北 きずなサロン	第1・3水曜日 午後1時～3時	コミュニティ ふらっと東原 (下井草1-23-23)	24	982	1,042
	きずなサロン いづみ	第2金曜日 午後2時～4時	泉南中学校 多目的室 (堀ノ内1-3-1)	12	163	113

事業名		事業内容					
	(5) 小地域福祉活動推進事業	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催回数	参加人数	前年度
☆	(5) 小地域福祉活動推進事業	きずなサロン みんなのたま り場 “松下さ んち”	第1～4火曜日 午後1時30分～4時 第3金曜日 午前11時 ～午後3時	松下さんち (本天沼1丁目)	75	381	246
		きずなサロン もみの樹	第4木曜日 午後2時～4時	もみの樹・杉並1階 コミュニケーション ルーム (和泉3-52-8)	4	100	—
		きずなサロン 下高 ふらっと	第3金曜日 午前11時30分～ 午後1時30分	下高井戸児童館 図工室 (下高井戸4-19-6)	10	128	103
		きずなサロン かりん	第2木曜日 午後1時～3時	宮前四丁目 アパート集会所 (宮前4-13)	10	77	103
		きずなサロン ウェルミー今 川	第4水曜日 午後2時～4時	グループホーム ウェルミー今川 (今川1-15-11)	0	—	—
		きずなサロン ばばころ	第2または 第3土曜日 午後1時～3時	東原中学校隣民家 (下井草1丁目)	0	—	45
		きずなサロン ガーデン	第1～3木曜日 午後1時 ～3時30分	東京都住宅供給公社 コミュニティホール (和泉4-44-2)	36	649	—
		きずなサロン 華やぎ	第2日曜日 午後1時 ～3時	ナイス杉並なでしこ 俱楽部 (阿佐谷北1-3-5 京桃ビル1F)	廃止	R5年7月で 終了	—
		子育て きずなサロン conico	第2～4水曜日 午前10時 ～12時	聖友ホーム ぴーちっこの家 (阿佐谷北3-28-13)	26	539	428
		きずなサロン ぐーちょき ぱあ	毎週火曜日 午前10時～ 午後2時	荻窪家族レジデンス (荻窪4-28-14)	47	564	272
		きずなサロン カフェはなか いどう	第4火曜日 午前10時～ 12時	東部自治会館 (下井草2-23-13)	12	220	200
		きずなサロン 地域の居場所 はなみづき	第1月曜日 午後1時30分 ～3時	コンドミニアム上井草 (井草3-22-14-107)	12	86	89
		子育て きずなサロン 木育ひろば もくもく	月2回 不定期 火曜日 午前10時～ 11時15分	荻窪地区区民センター 第1和室 (荻窪2-34-20) 子ども食堂おぎよん (荻窪4-11-15)	25	380)	283
		きずなサロン おきやんち	第2火曜日 午前10時 ～12時	阿佐谷北三丁目まちサ ロン おきやんち (阿佐谷北3-17-3)	12	208	179

事業名		事業内容																																												
(5) 小地域福祉活動推進事業	☆	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催回数	参加人数																																								
		きずなサロン ステイ&コ ワーキング	月2回 不定期 午前9時15分～ 午後3時30分	ゆうゆう和田館 (和田1-41-10)	24	116																																								
		ちいさな西荻 きずなサロン	第1日曜日 午後2時～4時	西荻ぶれまショップ (西荻北2-2-11)	11	127 (R6年3月で 終了)																																								
		きずなサロン 万華鏡の会	第1水曜日 午前10時～ 11時45分	日本福音ルーテル 武蔵野教会 (下井草1-16-7)	7	28																																								
		子育て きずなサロン すぎまば 青空マルシェ	月2回 不定期 午前10時30分～ 午後1時30分	和田堀公園 ケヤキ広場 (大宮2-22)	5	82																																								
<p>(2) サロン運営者及びサロン立上げ希望者に向けた情報発信</p> <p>コロナ禍に伴い活動を休止し、再開していないサロンについては、情報の把握が課題となっている。サロン運営者に対する支援を行うにあたっては、サロンの実態に合わせた支援方法となるよう検討している。</p> <p>新たにホームページに「きずなサロンを立ち上げたい方へ」の記事を掲載した。</p> <p>また、サロン運営者向けには各種様式をダウンロードできるようにし、利便性を高めた。</p>																																														
<p>2 関係機関との連携強化</p> <p>地区担当職員が定期連絡会への参加及び事業への協力、情報収集・提供等を行う中で、地域課題や困りごとを共有し、解決方法を共に考えた。</p> <p>(1) 杉並区民生委員児童委員協議会</p> <p>各地区民生委員・児童委員と協働で地域福祉の増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長協議会（11回）、会長連絡会（5回）、13地区協議会（10回）に出席、杉並社協からの連絡、依頼、報告 ・自主研修に参加し、連携の強化 ・欠員地区の新任民生委員・児童委員の研修会で、社協事業の説明を実施 <p>(2) 杉並区町会連合会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任理事会（2回）、17地区町会連合会に出席、杉並社協からの連絡、依頼、報告を行った。 																																														
(6) 車いす 貸出事業	困ったときに家の近くで借りられるように、地域と協力して貸出事業を行い、利用促進のための広報を強化した。車いすの劣化により、メンテナンスや交換対応を実施した。順次ノーパンクタイヤ車いすの導入を進めた。廃棄対象の車いすを、海外へ車いすの寄附を行っている団体へ提供するなど、SDGsにも配慮し対応した。																																													
	<p>1 短期の車いす貸出及び貸出拠点の維持・管理</p> <p>民生委員・児童委員ほか、ケア24、商店会、区内法人施設にも拡充した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取扱者</th> <th>拠点数</th> <th>保管台数</th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員・児童委員</td> <td>97 所</td> <td>103 台</td> <td>381</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td>社協（ウェルファーム杉並）</td> <td>1 所</td> <td>51 台</td> <td>283</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>ケア24</td> <td>17 所</td> <td>44 台</td> <td>1205</td> <td>1,138</td> </tr> <tr> <td>商店会</td> <td>2 所</td> <td>3 台</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>町会・自治会</td> <td>18 所</td> <td>20 台</td> <td>96</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>福祉施設・その他</td> <td>33 所</td> <td>53 台</td> <td>369</td> <td>372</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>168 所</td> <td>274 台</td> <td>2,351</td> <td>2,197</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 広報活動の強化</p> <p>一時的に車いすを利用したい方に情報が届きやすくなるよう、杉並社協ホームページに貸出先を周知できるように、公共施設等の拠点を車いす貸出マップを掲載した。また、地域住民への車いす貸出制度を理解してもらうために「広報すぎなみ」に掲載し、周知に努めた。</p>							取扱者	拠点数	保管台数	件数	前年度	民生委員・児童委員	97 所	103 台	381	388	社協（ウェルファーム杉並）	1 所	51 台	283	225	ケア24	17 所	44 台	1205	1,138	商店会	2 所	3 台	17	16	町会・自治会	18 所	20 台	96	58	福祉施設・その他	33 所	53 台	369	372	合計	168 所	274 台	2,351
取扱者	拠点数	保管台数	件数	前年度																																										
民生委員・児童委員	97 所	103 台	381	388																																										
社協（ウェルファーム杉並）	1 所	51 台	283	225																																										
ケア24	17 所	44 台	1205	1,138																																										
商店会	2 所	3 台	17	16																																										
町会・自治会	18 所	20 台	96	58																																										
福祉施設・その他	33 所	53 台	369	372																																										
合計	168 所	274 台	2,351	2,197																																										

事業名	事業内容									
(6)車いす貸出事業	<p>3 車いす貸出の際に潜在的ニーズの把握と対応 コロナ禍の鎮静化により、外出のための利用希望が増加した。そのため例年以上の貸出と車いす拠点の在庫管理の対応に追われ、貸出者に対する潜在的ニーズ把握を実施するに至らなかった。</p>									
(7)地域福祉助成事業	<p>地域でのつながりをつくる活動を応援するため、助成事業を行った。</p> <p>1 地域福祉活動費助成事業の実施 令和5年度助成決定団体へ助成金を交付した。総額3,670,000円(前年度3,309,000円) • チャレンジ応援助成 11団体 2,903,000円(前年度2,262,000円) • 定例活動活性化助成 7団体 767,000円(前年度1,047,000円)</p> <p>2 活用しやすい助成金の仕組みの検討 令和7年度以降の事業に向け、助成金のあり方を検討した。</p> <p>3 助成金利用事業の報告、PR 助成金活用事業の紹介を広報紙やホームページに掲載し、制度の周知に努めた。</p>									
(8)ネットワーク推進事業	<p>杉並区の生活支援体制整備事業（第1層生活支援コーディネーター）、地域支え合いの仕組みづくり事業（地域福祉コーディネーター）等を通して、地域の高齢者ニーズや狭間のニーズ、地域資源の把握に努め、課題提起と関係機関のネットワークづくりを行った。</p> <p>1 地域支援ネットワーク 地域で、日頃から声をかけあい、ささえあい、助けあえるようなご近所のつながりができる小さな単位（ケア24圏域等）で、多世代がつながる地域づくりに取り組んだ。</p> <p>2 新たな地域課題への対応 新たな地域課題を受け止め、解決に向けて区民、事業者等による対応や活動支援のネットワーク（仕組みづくり）に積極的に取り組んだ。</p> <p>○杉並子ども食堂ネットワーク連絡会の支援 子どもの居場所づくり、貧困対策として「子ども食堂ネットワーク連絡会」の事務局を担い、活動を支援した。 • 杉並子ども食堂ネットワーク連絡会及び学習会等の開催 連絡会：3回 学習会：3回 • 寄附等食材の橋渡し 198件(前年度186件) • 新規立上に関する相談 18件(前年度53件) • 新たな地域課題に対する把握と情報共有 21件(前年度38件)</p> <p>○コロナ禍支援事業 昨年度、応急支援パック（食料品、支援情報等）を提供した生活困窮窓口では、年末年始に貧困状態にある世帯等への継続支援に有効であったことから、今年の想定数に応じた規模で応急支援パックによる支援を行った。</p>									
(9)ボランティア活動推進事業	<p>ボランティア活動に関する相談全般を受けるほか、ボランティア活動を希望する個人・団体とボランティア活動を必要としている方々へのコーディネートを行った。またボランティア活動や団体を紹介し、参加の機会を提供した。</p> <p>1 コーディネート事業</p> <p>(1) 地域とつながろう講座～チャレンジ！ボランティアの開催 ボランティア活動を始めるきっかけとなるよう多様なテーマで講座を開催した。 【杉並ボランティアセンター単独開催】 参加者計延べ40人 (前年度24人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①6月8日 (木)</td> <td>チャレンジ！ボランティア特別企画 「集いの場からはじめる地域デビュー」 <1日目> 講師 世田谷地域デビューの会 真貝高三氏</td> <td>①13人</td> </tr> <tr> <td>②6月22日 (木)</td> <td><2日目> ゲスト こもれび会（菊田和子氏、志村洋子氏） サロン四面道（矢島エミ子氏、今村富美枝氏） きずなサロンはなかいどう (小林泉氏、長田方子氏)</td> <td>②12人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	参加人数	①6月8日 (木)	チャレンジ！ボランティア特別企画 「集いの場からはじめる地域デビュー」 <1日目> 講師 世田谷地域デビューの会 真貝高三氏	①13人	②6月22日 (木)	<2日目> ゲスト こもれび会（菊田和子氏、志村洋子氏） サロン四面道（矢島エミ子氏、今村富美枝氏） きずなサロンはなかいどう (小林泉氏、長田方子氏)	②12人
開催日	内 容	参加人数								
①6月8日 (木)	チャレンジ！ボランティア特別企画 「集いの場からはじめる地域デビュー」 <1日目> 講師 世田谷地域デビューの会 真貝高三氏	①13人								
②6月22日 (木)	<2日目> ゲスト こもれび会（菊田和子氏、志村洋子氏） サロン四面道（矢島エミ子氏、今村富美枝氏） きずなサロンはなかいどう (小林泉氏、長田方子氏)	②12人								

事業名	事業内容				
(9)ボランティア活動推進事業	開催日	内 容	参加人数		
	11月29日 (火)	チャレンジ！ボランティア特別企画 「発見！杉並ではじめるボランティア」 ゲスト いぐさの赤い椅子 (代表：中川圭珣氏、活動者：中川三郎氏) さんじゅ阿佐谷(職員：長弓弥子氏) すぎなみ炭焼き塾くろすけ(代表：長尾晴人氏) ゆうゆう高円寺東館(施設長：河原拓巳氏) 杉並ファミリーサポートセンター (協力会員：飯田亜紀氏、杉並社協職員)	15人		
【すぎなみ地域大学との共同開催】参加者計36人（前年度40人）					
開催日	内 容		参加人数		
10月28日	「地域活動 はじめてみたら…楽しかった！」 講師 檜枝光太郎氏		12人		
3月2日	「地域活動ことはじめ ～子どもに寄り添うボランティア～」 ゲスト：放課後等デイサービスみのり (代表：中田修三氏) すぎなみ子どもサポート(理事：谷原博子氏) 杉並区児童青少年課児童館運営係 職員 杉並区教育委員会事務局特別支援教育課 職員		24人		
(2)特技を活かしたボランティア登録、コーディネート及び発表の場の提供					
・福祉施設等に特技ボランティアを紹介し、イベント等で音楽や演芸を披露した。 10月1日開催 94人参加（ボラセン交流会と特技さん紹介の合同開催）					
・リニューアルしたホームページに特技さん情報の動画等を掲載し、周知した。					
(3)窓口、電話等によるボランティア活動相談対応及びコーディネート業務					
ボランティア活動を希望する方の相談対応を行った。					
①新規相談内訳（重複内容あり）					
相談内容	件数	前年度			
ボランティア活動をしたい	97	90			
ボランティア募集依頼	37	30			
情報掲載依頼	9	19			
特技さんに関する相談	33	23			
情報提供希望	42	48			
センターに関する相談	30	55			
個別ケース	70	128			
使用済み切手	4	9			
ボランティア・行事保険	9	29			
寄附	9	13			
災害支援に関する相談	9	4			
助成金	3	8			
その他、意見・要望など	39	33			
合計	391	489			
②その他 繼続相談 592件（前年度597件）					
(5)ボラセン交流会の開催					
登録団体や特技さん登録者が交流会に参加し、活動を紹介することを通じ、 ボランティア同士が知り合い、つながる機会とした。また東放学園専門学校の生徒達 の協力により、団体と特技さんの発表時に動画撮影と編集作業を依頼し、当日の様子を ホームページに掲載した。					
開催日：10月1日（日） 参加者：94人 会 場：特養ホームフェニックス杉並					

事業名	事業内容																																										
(9)ボランティア活動推進事業	<p>2 人材養成・研修事業</p> <p>(1) 地域での人材養成及びフォローアップ</p> <p>①傾聴ボランティア養成講座 開催日：9月7日～10月12日（全6回） 受講者：20人 共催：すぎなみ地域大学 講師：NPO法人パートナーシップアンドリスニングアソシエーション（P. L. A）</p> <p>②傾聴ボランティアスキルアップ講座「傾聴ボランティアに役立つ回想法を学ぶ」 開催日：1月13日 受講者：30人 講師：NPO法人ともしひ会 小林善和氏</p> <p>③その他学習会・連絡会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月19日 福祉学習サポートー「うえる隊」を対象とした学習会の開催 参加者：8人 ・10月3日 杉並第七小学校授業へ福祉学習サポートー3人が随行、授業に協力した。 ・6月29日 傾聴ボランティアグループの代表による連絡会の開催 参加者：19人 <p>(2) 夏のボランティア体験</p> <p>夏休みに児童・生徒から大人まで参加できるボランティアプログラムを実施した。 施設プログラムと体験プログラムに分けて行った。</p> <p>○事前オリエンテーション</p> <p>①7月15日（土）15人 ②7月22日（土）13人 ③7月27日（木）18人</p> <p>○施設プログラム 参加延べ90人</p> <p>施設8か所 特養ホーム、デイサービス、保育園、障害者施設、きずなサロン、国際NGO ○体験プログラム 参加者延べ118人（前年度は施設・体験の区分なく、合計124人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>プログラム名</th> <th>日程</th> <th>対象</th> <th>延べ参加数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①お手紙ボランティア</td> <td>随時受付</td> <td>全世代</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>②防災まち歩き ~歩いてみよう！調べてみよう！~</td> <td>8月5日</td> <td>中学生以上</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>③手話で聴覚障害の方と交流しよう！</td> <td>7月28日 8月8日</td> <td rowspan="2">中学生以上 (小学生は親子参加)</td> <td>22人 24人</td> </tr> <tr> <td>④点字で視覚障害の方と交流しよう！</td> <td>8月2日 8月18日</td> <td>12人 25人</td> </tr> <tr> <td>⑤カルタで日本を紹介しよう！</td> <td>7月30日</td> <td>中学生以上</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計（延べ）</td><td>118人</td></tr> </tbody> </table> <p>3 情報の収集と発信・提供</p> <p>(1) ボランティアセンター事業と連動した情報紙「ボラン・て」の編集、発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月10日発行（月4,500部） <p>毎月の特集記事は、チャレンジ応援助成を受けた団体と、地域活動から災害支援に取り組む団体の活動内容を、隔月ごとに掲載した。またボランティア募集情報、講座イベント情報等を紹介した。</p> <p>(2) ボランティアセンターホームページの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア、地域活動に関する情報の発信 ・4月1日ホームページのリニューアルとともにタイムリーな情報発信の実施 ・特技さんやボランティア団体の活動内容に関する動画のアップ <p>4 ボランティアセンターの運営</p> <p>(1) 運営委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の開催 運営委員合計15人（任期2年令和4年6月1日～令和6年5月31日） <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月23日</td> <td>令和4年度事業報告、令和5年度事業予定</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>10月6日</td> <td>第2四半期事業報告、第3四半期事業予定</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>12月22日</td> <td>第3四半期事業報告、第4四半期事業予定</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>3月15日</td> <td>令和5年度 第4四半期事業報告 令和6年度 事業計画</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム名	日程	対象	延べ参加数	①お手紙ボランティア	随時受付	全世代	4人	②防災まち歩き ~歩いてみよう！調べてみよう！~	8月5日	中学生以上	18人	③手話で聴覚障害の方と交流しよう！	7月28日 8月8日	中学生以上 (小学生は親子参加)	22人 24人	④点字で視覚障害の方と交流しよう！	8月2日 8月18日	12人 25人	⑤カルタで日本を紹介しよう！	7月30日	中学生以上	13人	合計（延べ）			118人	開催日	内 容	参加人数	6月23日	令和4年度事業報告、令和5年度事業予定	12人	10月6日	第2四半期事業報告、第3四半期事業予定	11人	12月22日	第3四半期事業報告、第4四半期事業予定	12人	3月15日	令和5年度 第4四半期事業報告 令和6年度 事業計画	11人
プログラム名	日程	対象	延べ参加数																																								
①お手紙ボランティア	随時受付	全世代	4人																																								
②防災まち歩き ~歩いてみよう！調べてみよう！~	8月5日	中学生以上	18人																																								
③手話で聴覚障害の方と交流しよう！	7月28日 8月8日	中学生以上 (小学生は親子参加)	22人 24人																																								
④点字で視覚障害の方と交流しよう！	8月2日 8月18日		12人 25人																																								
⑤カルタで日本を紹介しよう！	7月30日	中学生以上	13人																																								
合計（延べ）			118人																																								
開催日	内 容	参加人数																																									
6月23日	令和4年度事業報告、令和5年度事業予定	12人																																									
10月6日	第2四半期事業報告、第3四半期事業予定	11人																																									
12月22日	第3四半期事業報告、第4四半期事業予定	12人																																									
3月15日	令和5年度 第4四半期事業報告 令和6年度 事業計画	11人																																									

事業名	事業内容																																													
(9)ボランティア活動推進事業	<p>(2) 部会（広報・企画・調査部会）の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th><th>内 容</th><th>開催回数</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報部会</td><td>「ボラン・て」の編集及び企画</td><td>12</td><td>延べ47人</td></tr> <tr> <td>企画部会</td><td>ボラセン交流会の企画検討等</td><td>3</td><td>延べ8人</td></tr> <tr> <td>調査部会</td><td>団体が抱える課題について検討</td><td>2</td><td>延べ7人</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 団体登録、情報通知登録</p> <p>ボランティアへの参加促進を進めるため、ボランティア団体の団体登録を行う。 またボランティア情報周知のため、個人の情報通知登録を行い、情報紙を送付している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体登録 61団体、情報通知登録（個人）82人 <p>(4) 活動器材の貸出</p> <ul style="list-style-type: none"> ①器材の貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・リソグラフ：49件（前年度31件）・点字プリンター：8件（前年度13件） ・大判プリンター：3件（前年度25件） <p>(5) 保険加入の支援</p> <p>ボランティア保険、行事保険の加入受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険加入者数 7,253人（前年度6,731人）、総保険料 2,810,400円 ・行事保険加入件数 198件 <p>(6) センターボランティア</p> <p>切手整理ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3水曜日14:00～16:00 計12回実施。参加人数延べ104人（前年度100人） ・情報紙「ボラン・て」の発送作業 毎月10日前後 	開催日	内 容	開催回数	参加人数	広報部会	「ボラン・て」の編集及び企画	12	延べ47人	企画部会	ボラセン交流会の企画検討等	3	延べ8人	調査部会	団体が抱える課題について検討	2	延べ7人																													
開催日	内 容	開催回数	参加人数																																											
広報部会	「ボラン・て」の編集及び企画	12	延べ47人																																											
企画部会	ボラセン交流会の企画検討等	3	延べ8人																																											
調査部会	団体が抱える課題について検討	2	延べ7人																																											
(10)福祉教育推進事業	<p>区内小・中学校からの要請を受け、地域の福祉課題等を取り上げながら、ボランティア学習、福祉教育の推進を図った。</p> <p>1 高齢者模擬体験セット、体験用車いす等の貸出</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>体験セット</th><th>所有数</th><th>貸出件数</th><th>貸出個数</th><th>前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>模擬体験セットI・キッズ</td><td>25個</td><td>37件</td><td>235個</td><td>181個</td></tr> <tr> <td>車いす</td><td>11台</td><td>18件</td><td>125台</td><td>96台</td></tr> <tr> <td>点字練習器</td><td>60台</td><td>8件</td><td>252台</td><td>127台</td></tr> <tr> <td>点字指導者用ボード</td><td>1枚</td><td>6件</td><td>6枚</td><td>8枚</td></tr> <tr> <td>白杖</td><td>43本</td><td>18件</td><td>262本</td><td>198本</td></tr> <tr> <td>アイマスク</td><td>40個</td><td>18件</td><td>316個</td><td>208個</td></tr> <tr> <td>プロジェクター</td><td>1台</td><td>0件</td><td>0台</td><td>0台</td></tr> <tr> <td>合計</td><td></td><td>105件</td><td>1,196件</td><td>938件</td></tr> </tbody> </table> <p>2 学校等でのボランティア学習、福祉教育の企画への協力、講話依頼への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月20日 萩窪高校 ボランティア講話 ・6月23日 桃井第一小学校 合理的配慮について ・6月27日 堀ノ内児童館 視覚障害について ・6月30日 西宮中学校 ボランティア講話 ・7月5日 松ノ木小学校 身体障害と車いす体験 ・7月18日 東京立正短期大学 車いすと高齢者模擬体験 ・9月9日 杉並第六小学校 アテンドのみ ・10月3日 杉並第七小学校 白杖体験（視覚障害）について <p>3 学校等の福祉教育に協力いただける障害当事者及び講師の紹介</p> <p>学校での体験において障害当事者を紹介した。</p> <p>4 福祉教育プログラム集や動画等の活用</p> <p>学校等で福祉授業を検討する際に、当会が作成した福祉学習プログラムを活用している。</p>	体験セット	所有数	貸出件数	貸出個数	前年度	模擬体験セットI・キッズ	25個	37件	235個	181個	車いす	11台	18件	125台	96台	点字練習器	60台	8件	252台	127台	点字指導者用ボード	1枚	6件	6枚	8枚	白杖	43本	18件	262本	198本	アイマスク	40個	18件	316個	208個	プロジェクター	1台	0件	0台	0台	合計		105件	1,196件	938件
体験セット	所有数	貸出件数	貸出個数	前年度																																										
模擬体験セットI・キッズ	25個	37件	235個	181個																																										
車いす	11台	18件	125台	96台																																										
点字練習器	60台	8件	252台	127台																																										
点字指導者用ボード	1枚	6件	6枚	8枚																																										
白杖	43本	18件	262本	198本																																										
アイマスク	40個	18件	316個	208個																																										
プロジェクター	1台	0件	0台	0台																																										
合計		105件	1,196件	938件																																										

事業名	事業内容
(11) 災害ボランティアセンター事業	<p>民間団体と連携しながら災害時における支援体制づくりに取り組むとともに、区民の災害に対する知識向上、災害時におけるボランティアの重要性について周知を図った。</p> <p>1 災害ボランティアネットワークの拡充</p> <p>被災者支援活動（コーディネート）を円滑に進めるため、区内関係団体等とのネットワーク連絡会を開催した。平時から活動支援に関わる課題等を共有し、対応策等に対する議論を深めた。また、区内ボランティア・地域活動団体のネットワーク構築のため、ワークショップを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月12日 第1回災害ボランティアネットワーク連絡会 ・2月20日 第2回災害ボランティアネットワーク連絡会 ・2月17日 団体向けワークショップ 参加者：12団体（25人） <p>テーマ：「杉並区での地域・ボランティア活動から災害被災者支援を考える ～つながりづくりからはじめよう～」</p> <p>講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</p> <p>2 災害ボランティアの養成</p> <p>(1) 災害ボランティア講座</p> <p>災害ボランティアセンターの基本的な活動内容や役割について周知し、災害時の対応について理解を深めることを目的に開催した。</p> <p>講座名：はじめての災害ボランティア講座</p> <p>開催日：11月18日 参加者：15人</p> <p>会場：特養ホームフェニックス杉並</p> <p>講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</p> <p>(2) 災害ボランティアスキルアップ講座</p> <p>災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座受講した修了生を対象に、災害ボランティアセンターの運営内容について再確認を行うとともに、災害時を想定した実務訓練を実施した。</p> <p>開催日：1月27日 参加者：24人</p> <p>会場：特養ホームフェニックス杉並</p> <p>講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</p> <p>3 災害ボランティアセンター運営訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月26日・27日 職員向け訓練（研修） <ul style="list-style-type: none"> 「体験談から知る災害ボランティアセンターの実際」 ・12月10日 区民参加型での運営訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> 参加者：69人（区民18人、SSV15人、区職員4人、職員32人） <p>講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</p> <p>4 災害ボランティアセンターの周知PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月30日 中央大学杉並高等学校 災害ボランティアについて授業 ・11月11日 杉並区総合防災訓練に参加 <ul style="list-style-type: none"> 杉並災害ボランティアの会(SSV)の協力のもと、紙食器づくり等も通じ、災害ボランティアセンターの役割等を周知した。 <p>5 災害ボランティアセンターの充実に向けた取り組み</p> <p>杉並社協災害対応委員会（作業部会）を開催し、訓練の実施内容について毎月検討した。</p>
(12) 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業含む） 東京都社会福祉協議会	<p>判断力が十分でない障害者や高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、事前の契約に基づき支援した。本人の権利を護りながら福祉サービスを利用する際の手続きや、郵便物等書類の確認と対応、日常の金銭管理などを行い、地域で生活を続けるための支援を行った。</p> <p>成年後見センターをはじめ、行政、ケア24、関係機関等と連携しながら、権利侵害を防ぎ、支援を行うと共に、潜在的ニーズにも応じることができるよう、権利擁護についての事業説明等周知普及に取り組んだ。</p>

事業名	事業内容																																							
(12) 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業含む）	<p>1 適切な相談対応と契約締結</p> <p>(1) 相談内容及び件数、契約者支援回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>問合せ</td> <td>143</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>初回相談</td> <td>31</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>契約前相談援助</td> <td>931</td> <td>834</td> </tr> <tr> <td>契約者相談援助</td> <td>10,938</td> <td>11,683</td> </tr> <tr> <td>相談合計</td> <td>12,043</td> <td>12,683</td> </tr> <tr> <td>契約者支援回数</td> <td>4,164</td> <td>4,158</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 契約件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規契約者数</td> <td>51</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>解約者数</td> <td>57</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>令和6年3月31日現在契約者数</td> <td>191</td> <td>197</td> </tr> </tbody> </table> <p>※解約者の内、成年後見制度利用への移行は10件、拡大は1件。</p> <p>2 権利擁護の周知普及</p> <p>(1) 出張説明会等</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>4月25日</td> <td>ケア24成田 認知症カフェ 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）</td> </tr> <tr> <td>6月2日</td> <td>ケア24、居宅介護支援事業所新人研修 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）</td> </tr> <tr> <td>6月22日</td> <td>ケア24センター長会 R5地域福祉権利擁護事業の現況について</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉並区成年後見センターとの業務連絡会・意見交換を実施（うち全体連絡会は3回） ・杉並区地域自立支援協議会への出席 <p>3 関係機関との連携強化による契約者支援</p> <p>行政、ケア24、すまいる、ケアマネジャー、成年後見センター等との連携を強化し、契約者支援にあたった。</p> <p>4 生活支援員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の支援にあたり、専門員との連携を強化 ・コロナ禍以降、はじめて対面による杉並単独開催の支援員の研修を実施（参加者16人） ・生活支援員を新たに2人採用 	相談内容	件数	前年度	問合せ	143	134	初回相談	31	32	契約前相談援助	931	834	契約者相談援助	10,938	11,683	相談合計	12,043	12,683	契約者支援回数	4,164	4,158	区分	人数	前年度	新規契約者数	51	58	解約者数	57	60	令和6年3月31日現在契約者数	191	197	4月25日	ケア24成田 認知症カフェ 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）	6月2日	ケア24、居宅介護支援事業所新人研修 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）	6月22日	ケア24センター長会 R5地域福祉権利擁護事業の現況について
相談内容	件数	前年度																																						
問合せ	143	134																																						
初回相談	31	32																																						
契約前相談援助	931	834																																						
契約者相談援助	10,938	11,683																																						
相談合計	12,043	12,683																																						
契約者支援回数	4,164	4,158																																						
区分	人数	前年度																																						
新規契約者数	51	58																																						
解約者数	57	60																																						
令和6年3月31日現在契約者数	191	197																																						
4月25日	ケア24成田 認知症カフェ 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）																																							
6月2日	ケア24、居宅介護支援事業所新人研修 事業説明（地域福祉権利擁護事業について）																																							
6月22日	ケア24センター長会 R5地域福祉権利擁護事業の現況について																																							
(13) あんしん 未来支援事業	<p>当該事業は、区内に暮らしている判断力の十分な高齢者や障害者等で、支援可能な親族がない方を対象とした、杉並社協の独自事業である。</p> <p>確かな判断能力のあるときに緊急時の支援方法を決めて契約を行い、定期的な見守りをすることで安心して暮らせるよう支援した。</p> <p>この事業のあり方については、関連制度の動向や社会情勢を見ながら、引き続き検証を行うこととした。</p> <p>1 適切な相談対応と契約者支援</p> <p><新規相談></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規相談（実人数） 28人（前年度21人） <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容（複数回答）</th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業問い合わせ</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>入院等の保証人</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>葬儀・埋葬</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>遺言作成</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>相談合計</td> <td>34</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>・新規継続相談（契約前相談） 32件（前年度2件）</p>	相談内容（複数回答）	件数	前年度	事業問い合わせ	9	7	入院等の保証人	14	10	葬儀・埋葬	9	8	遺言作成	0	1	その他	2	2	相談合計	34	28																		
相談内容（複数回答）	件数	前年度																																						
事業問い合わせ	9	7																																						
入院等の保証人	14	10																																						
葬儀・埋葬	9	8																																						
遺言作成	0	1																																						
その他	2	2																																						
相談合計	34	28																																						

事業名	事業内容																																		
(13) あんしん 未来支援事業	<p>〈契約者支援〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見守りサービス（定期）</td> <td>268</td> <td>265</td> </tr> <tr> <td>見守りサービス以外（連絡調整等）</td> <td>208</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>支援合計</td> <td>476</td> <td>370</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈契約者・解約者数〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規契約者数</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>解約者数</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和6年3月31日現在契約者数</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>※解約は、死亡1件、地権移行1件、施設入所1件。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度開始からの契約者累計</th> <th>48</th> <th>47</th> </tr> </thead> </table>			支援内容	件数	前年度	見守りサービス（定期）	268	265	見守りサービス以外（連絡調整等）	208	105	支援合計	476	370	区分	人数	前年度	新規契約者数	1	1	解約者数	3	0	令和6年3月31日現在契約者数	21	23	制度開始からの契約者累計	48	47					
支援内容	件数	前年度																																	
見守りサービス（定期）	268	265																																	
見守りサービス以外（連絡調整等）	208	105																																	
支援合計	476	370																																	
区分	人数	前年度																																	
新規契約者数	1	1																																	
解約者数	3	0																																	
令和6年3月31日現在契約者数	21	23																																	
制度開始からの契約者累計	48	47																																	
(14) ささえあい サービス事業	<p>2 あんしん未来支援事業審査会の実施</p> <p>第1回審査会を開催した（6月20日）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約審議1件。 <p>契約可となり、令和5年9月に契約した。</p> <p>3 関係機関との連携強化</p> <p>ケア24や民生児童委員、医療機関等関係機関との連携を進めた。</p> <p>高齢者の方や障害、疾病のある方などで手助けの必要な方（利用会員）の地域での自立した生活を支えるために、手助けができる方（協力会員）に登録してもらい援助活動のコーディネートを行い、地域住民相互の支え合いを推進した。</p> <p>1 相談援助及び会員の登録</p> <p>相談に対して必要な情報提供を行い、入会希望者に実態把握のための訪問を行った。</p> <p>協力会員募集チラシの内容工夫や様々な場への掲示、配架により協力会員増に繋がった。</p> <p>(1) 新規相談件数：266件（前年度265件）</p> <p>(2) 初回訪問件数：86件（前年度68件）</p> <p>(3) 経過訪問件数：129件（前年度104件）</p> <p>(4) 協力会員紹介訪問件数：87（前年度28件）件</p> <p>(5) 会員の登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用会員登録数：191人（退会 50人 新規 72人）（前年度169件） ・協力会員登録数：244人（退会 34人 新規 53人）（前年度225件） <p>(6) ホームヘルプサービスの実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>援助内容</th> <th>派遣回数</th> <th>前年度</th> <th>派遣時間</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家事援助 (掃除、買物、調理など)</td> <td>3,543回</td> <td>3,242回</td> <td>4,383時間30分</td> <td>4,092時間00分</td> </tr> <tr> <td>介護援助 (外出介助など)</td> <td>157回</td> <td>180回</td> <td>291時間30分</td> <td>406時間30分</td> </tr> <tr> <td>家事介護援助</td> <td>68回</td> <td>95回</td> <td>263時間</td> <td>318時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 協力会員の確保</p> <p>協力会員募集の周知活動を積極的に行い、新規登録に繋げた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>協力会員新規登録説明・研修会</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集合型説明会</td> <td>6回</td> <td>40人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>個別説明会</td> <td>6回</td> <td>7人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>			援助内容	派遣回数	前年度	派遣時間	前年度	家事援助 (掃除、買物、調理など)	3,543回	3,242回	4,383時間30分	4,092時間00分	介護援助 (外出介助など)	157回	180回	291時間30分	406時間30分	家事介護援助	68回	95回	263時間	318時間	協力会員新規登録説明・研修会	実施回数	参加人数	前年度	集合型説明会	6回	40人	38人	個別説明会	6回	7人	13人
援助内容	派遣回数	前年度	派遣時間	前年度																															
家事援助 (掃除、買物、調理など)	3,543回	3,242回	4,383時間30分	4,092時間00分																															
介護援助 (外出介助など)	157回	180回	291時間30分	406時間30分																															
家事介護援助	68回	95回	263時間	318時間																															
協力会員新規登録説明・研修会	実施回数	参加人数	前年度																																
集合型説明会	6回	40人	38人																																
個別説明会	6回	7人	13人																																

事業名	事業内容																																							
(14) ささえあい サービス事業	<p>3 協力会員のスキル向上 参加者延べ117人(前年度115人)</p> <table border="1"> <tr> <td>交流会・フォローアップ研修</td> <td>実施日</td> <td>参加人数</td> <td>前年度</td> </tr> <tr> <td>外出介助研修</td> <td>6月13日</td> <td>10人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォローアップ研修 腰痛・膝痛のメカニズムと予防</td> <td>6月13日</td> <td>21人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交流会(永福地区区民センターで実施) 元気ができる!初夏のスペイン講座</td> <td>7月6日</td> <td>17人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォローアップ研修 介護保険・高齢者施設のウソ・ホント!</td> <td>10月11日</td> <td>17人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者疑似体験</td> <td>10月11日</td> <td>12人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手づくりリストをつくろうクリスマス交流会</td> <td>12月6日</td> <td>19人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外出介助研修</td> <td>2月27日</td> <td>10人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォローアップ研修 脳トレと健康体操</td> <td>2月27日</td> <td>11人</td> <td></td> </tr> </table>				交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数	前年度	外出介助研修	6月13日	10人		フォローアップ研修 腰痛・膝痛のメカニズムと予防	6月13日	21人		交流会(永福地区区民センターで実施) 元気ができる!初夏のスペイン講座	7月6日	17人		フォローアップ研修 介護保険・高齢者施設のウソ・ホント!	10月11日	17人		高齢者疑似体験	10月11日	12人		手づくりリストをつくろうクリスマス交流会	12月6日	19人		外出介助研修	2月27日	10人		フォローアップ研修 脳トレと健康体操	2月27日	11人	
交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数	前年度																																					
外出介助研修	6月13日	10人																																						
フォローアップ研修 腰痛・膝痛のメカニズムと予防	6月13日	21人																																						
交流会(永福地区区民センターで実施) 元気ができる!初夏のスペイン講座	7月6日	17人																																						
フォローアップ研修 介護保険・高齢者施設のウソ・ホント!	10月11日	17人																																						
高齢者疑似体験	10月11日	12人																																						
手づくりリストをつくろうクリスマス交流会	12月6日	19人																																						
外出介助研修	2月27日	10人																																						
フォローアップ研修 脳トレと健康体操	2月27日	11人																																						
	<p>4 情報提供とPR</p> <p>(1) 会員向け情報紙「ささえあい」の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用会員向け 4回(季刊) ・関係機関向けPR誌 2回 ・協力会員向け 12回(毎月) <p>(2) 協力会員募集記事掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぎなみ社協(7月15日号掲載) ・広報すぎなみ(4・6・8・10・1・2月掲載) <p>(3) 協力会員募集チラシの掲示・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区掲示板・銭湯・その他区内掲示による周知 ・区内公共施設への配架 																																							
	<p>5 ニーズの把握と事業運営の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単発(ちょこっとお助け隊)の依頼に対し、男性協力会員を積極的につないだ。 ・関係機関向けPR誌ケア24やゆうゆう館に配付し、住民参加型活動の周知理解と住民同士の支え合いについて周知した。 <p>6 これから地域の助け合いのあり方について</p> <p>付添い・生活支援を考える会にて生活支援の推進のため情報交換会を開催した。 挙がった課題から「地域デビュー」をテーマとした企画を行った。</p>																																							
(15) ファミリー サポート センター 杉並区	<p>区民の子育てを支援するために、子育ての手助けがほしい人(利用会員)と手助けができる人(協力会員)が会員となり、地域の中で相互援助活動を行った。</p> <p>1 相談援助及び会員の登録</p> <p>相談に対して必要な情報提供をし、利用への入会希望者に面接を行った。 活動に協力する会員の登録を行った。</p> <p>(1) 会員の登録</p> <p>利用会員: 869人(退会 367人 新規 266人)(前年度 933人) 協力会員: 237人(退会 46人 新規 50人)(前年度 227人) 両方会員: 2人(退会 0人 新規 0人)(前年度 4人)</p>																																							

事業名	事業内容							
(15) ファミリー サポート センター 事業	(2) 活動状況について 総活動件数：4,354件(前年度3,228件) 総活動時間：4,316時間0分(前年度3,274時間40分)							
杉並区								
活動内容	回数	前年度						
保育所・学校等の送り、迎え	2,482	2,004						
保育所・幼稚園・学校の登園、登校前の預り及び送り	25	8						
保育所・学童保育等からの迎え及び帰宅後の預り又は預かりのみ	852	533						
保育所・学校等休みのときの援助	17	32						
保育所等施設入所前の援助	36	1						
保護者等の短時間・臨時の就労の場合の援助	5	14						
保護者等の求職活動中の援助	4	1						
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	23	15						
保護者等の買い物等の外出の場合の援助	91	179						
保護者の出産や病気、その他急の場合の援助	343	41						
事前打合せ	255	185						
子どものお稽古・塾の送迎	101	55						
出産の援助	92	130						
その他	28	30						
2 協力会員の確保								
説明会の開催や区報への掲載、関係機関への募集案内を行った。								
研修	実施回数	登録人数	前年度					
登録時研修	7	51	30					
3 協力会員活動に必要なスキルの修得、スキルの向上								
・登録時研修、ステップアップ講習会、フォローアップ研修会等、協力会員に対して必要な研修の実施								
・交流会を開催し、会員間の情報交換の実施と交流の促進								
研修	実施回数	参加人数	前年度					
ステップアップⅠ講習会	5	76 (延べ人数)						
ステップアップⅡ講習会	3	57 (延べ人数)						
幼児安全法	5	31						
研修	実施日	参加人数	前年度					
交流会・フォローアップ研修 かんたんヨガ！こころと体をリフレッシュ	7月26日	8						
フォローアップ研修 いまどきの子育て事情について	10月17日	12						
フォローアップ研修 すてきな音色と手づくり	2月2日	10						
交流会・フォローアップ研修参加人数計30人 (前年度23人)								
4 情報提供とPR								
(1) 情報紙の発行								
・情報紙「杉並ファミサポ通信」を利用会員・協力会員・関係機関等に送付した。 6月号、9月号、12月号、3月号 発行								
(2) ポスター、チラシの配布、掲示								
・「広報すぎなみ」に協力会員募集記事を掲載した。 5月1日号、7月1日号、9月1日号、11月1日号、1月1日号、2月15日号								
・利用を希望する世帯の理解を促すために、杉並社協HPでサービスを紹介するとともに、関係機関や公共施設に「利用の手引き」と、事業案内を配布した。								
(3) 協力会員募集説明会								
・区民の協力活動への参加を促すため、説明会を実施した。								
実施日	時間	会場	人数	前年度				
8月25日	10:00～11:00	ウェルファーム	5	2				
8月26日	10:00～11:01	高井戸地区民センター	2	1				

事業名	事業内容																																																																														
(15) ファミリー サポート センター 事業	<p>5 杉並子育て応援券の対応 利用会員の速やかな応援券の活用のため、協力会員に来会してもらい、社協窓口で換金を行った。 取扱金額： 1,238,000円 (2,476枚分)</p>																																																																														
(16) 高齢者入居 支援事業 杉並区	<p>区内の民間賃貸住宅に住む自立した日常生活が営める65歳以上の単身の方、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳もしくは愛の手帳の交付を受けている単身の障害者を対象とした入居支援事業である。</p> <p>申込み時に目的ごとの預託金を預かり、契約者が死亡した際に賃貸住宅の「残存家財等の撤去」、「葬儀の実施」を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約件数： 10件 (新規申込み0件) (前年度13件) ・実施件数： 1件 (前年度 0件) ・解約件数： 2件 (前年度 0件) 																																																																														
(17) 福祉相談	<p>全職員が地域に出向く機会を活かし、地域の福祉課題の把握に努め、孤立しがちな住民や、どこに相談したらよいのかわからない住民が地域で暮らし続けられるよう支援する相談事業を実施した。</p> <p>1 福祉なんでも相談</p> <p>(1) 制度、サービスの狭間の相談受付、伴走支援</p> <p>① 相談受付件数 総計440件(新規) (前年度553件)</p> <table border="0"> <tr> <td>・電話</td> <td>： 356件</td> <td>・来所</td> <td>： 39件</td> <td>・メール</td> <td>： 14件</td> </tr> <tr> <td>・訪問</td> <td>： 5件</td> <td>・その他</td> <td>： 26件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>② 相談内訳 (1件あたり複数集計あり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容内訳</th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 法律 (相続、土地・建物等)</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2 社会保険・年金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3 制度・窓口等問合せ</td> <td>20</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>4 成年後見制度</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>5 地域福祉権利擁護</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6 医療・健康</td> <td>5</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>7 高齢者に関すること</td> <td>31</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>8 生活費に関すること</td> <td>8</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>9 障害に関すること</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>10 子どもに関すること</td> <td>27</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>11 住宅に関すること (ゴミ屋敷など)</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>12 ひきこもり・不登校</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>13 人間関係 (家族・近隣等)</td> <td>11</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>14 仕事探し・就職に関すること</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>15 虐待 (疑い含む)</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>16 DV (疑い含む)</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>17 ボランティア活動について</td> <td>14</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>18 サロン・居場所・子ども食堂について</td> <td>157</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>19 社会貢献 (寄附等)</td> <td>82</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>20 その他</td> <td>22</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>相談内容内訳総計</td> <td>399</td> <td>561</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 相談内容の傾向分析とスーパーバイズ (助言、援助、指導)</p> <p>社内3係(地域福祉推進係、杉並ボランティアセンター、くらしのサポートステーション)を中心に、部署間での相談内容と課題を共有し、住民が安心して暮らし続けることができる地域づくりに向けて協議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉並社協職員の強みを活かした社内連携を深める会の実施(2月13日)(再掲) 地域福祉活動計画の策定状況の説明と社内連携状況の事例発表 <p>(3) 社内連携の仕組みづくり</p> <p>杉並社協内で共通して使用できる相談受付フォームを作成し、社内へ試行的に使用するよう働きかけた。</p>	・電話	： 356件	・来所	： 39件	・メール	： 14件	・訪問	： 5件	・その他	： 26件			相談内容内訳	件数	前年度	1 法律 (相続、土地・建物等)	3	6	2 社会保険・年金	0	0	3 制度・窓口等問合せ	20	43	4 成年後見制度	1	5	5 地域福祉権利擁護	0	1	6 医療・健康	5	15	7 高齢者に関すること	31	57	8 生活費に関すること	8	16	9 障害に関すること	8	12	10 子どもに関すること	27	52	11 住宅に関すること (ゴミ屋敷など)	10	13	12 ひきこもり・不登校	0	4	13 人間関係 (家族・近隣等)	11	16	14 仕事探し・就職に関すること	0	3	15 虐待 (疑い含む)	0	1	16 DV (疑い含む)	0	2	17 ボランティア活動について	14	27	18 サロン・居場所・子ども食堂について	157	189	19 社会貢献 (寄附等)	82	84	20 その他	22	15	相談内容内訳総計	399	561
・電話	： 356件	・来所	： 39件	・メール	： 14件																																																																										
・訪問	： 5件	・その他	： 26件																																																																												
相談内容内訳	件数	前年度																																																																													
1 法律 (相続、土地・建物等)	3	6																																																																													
2 社会保険・年金	0	0																																																																													
3 制度・窓口等問合せ	20	43																																																																													
4 成年後見制度	1	5																																																																													
5 地域福祉権利擁護	0	1																																																																													
6 医療・健康	5	15																																																																													
7 高齢者に関すること	31	57																																																																													
8 生活費に関すること	8	16																																																																													
9 障害に関すること	8	12																																																																													
10 子どもに関すること	27	52																																																																													
11 住宅に関すること (ゴミ屋敷など)	10	13																																																																													
12 ひきこもり・不登校	0	4																																																																													
13 人間関係 (家族・近隣等)	11	16																																																																													
14 仕事探し・就職に関すること	0	3																																																																													
15 虐待 (疑い含む)	0	1																																																																													
16 DV (疑い含む)	0	2																																																																													
17 ボランティア活動について	14	27																																																																													
18 サロン・居場所・子ども食堂について	157	189																																																																													
19 社会貢献 (寄附等)	82	84																																																																													
20 その他	22	15																																																																													
相談内容内訳総計	399	561																																																																													

事業名	事業内容																																																												
(18)ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業 東京都社会福祉協議会	<p>1 訓練促進資金 杉並区が実施する高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸付を行うことにより、ひとり親家庭の親の自立の促進を図った。 上限：入学準備金50万円、就職準備金20万円 ・貸付件数 入学準備金2件（前年度1件）、就職準備金0件（前年度0件）</p> <p>2 住宅支援資金 杉並区が実施する母子・父子自立支援プログラムの策定を受け、自立に向けて意欲的に取り組んでいる児童扶養手当受給者を対象に、住居の借り上げに必要となる資金の貸付を行うことにより、就労又はより稼働所得の高い就労、子どもの高等教育の確保などにつなげ、ひとり親家庭の親の自立の促進を図った。 貸付額：月4万円以内、上限12か月 ・貸付件数 6件（前年度3件）</p>																																																												
(19)生活福祉資金貸付事業 東京都社会福祉協議会	<p>地域に暮らす低所得世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、世帯が安定した生活を送ることができるよう支援した。 また、生活困窮者自立支援相談窓口（くらしのサポートステーション）等との連携を強化し、生活が困窮している世帯等に必要な支援を行った。</p> <p>1 生活福祉資金貸付</p> <p>(1) 資金貸付制度の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙すぎなみ社協等を活用した周知の実施 ・民生委員や関係機関へ出向き説明する等、必要な方へ必要な情報が届くよう周知の強化 <p>(2) 低所得者等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯の自立及び償還が見込まれる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、安定した生活を送れるよう支援を実施した <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規相談件数</th> <th>新規貸付件数</th> <th>継続相談件数 (貸付・償還)</th> <th>債権件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉資金・教育支援資金</td> <td>214</td> <td>10</td> <td>1,151</td> <td>337</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>254</td> <td>1</td> <td>190</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>*1 総合支援資金</td> <td>146</td> <td>0</td> <td>187</td> <td>258</td> </tr> <tr> <td>不動産担保型生活資金</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>63</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>要保護世帯向け不動産担保型生活資金</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>25</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>その他生活相談等</td> <td>111</td> <td>0</td> <td>64</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>755</td> <td>12</td> <td>1,680</td> <td>642</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>730</td> <td>9</td> <td>1,470</td> <td>658</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1総合支援資金は離職者支援資金を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規相談件数</th> <th>新規貸付件数</th> <th>継続相談件数 (貸付・償還)</th> <th>債権件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時特例つなぎ資金</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 儚還業務の適切な遂行と滞納者への対応</p> <p>償還完了 19件（前年度13件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都社会福祉協議会から発行される償還通知等を送付するとともに、借受人の償還が適切に進むよう促した。 ・滞納者世帯の生活状況の把握に努め、必要に応じて救済制度及び他制度利用へつなぐ支援の実施 <p>2 特例貸付</p> <p>(1) 特例貸付の償還相談対応</p> <p>特例貸付の借受人からの問い合わせに対し、償還免除等必要な手続きが行えるよう案内を行った。</p>		新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数	福祉資金・教育支援資金	214	10	1,151	337	緊急小口資金	254	1	190	32	*1 総合支援資金	146	0	187	258	不動産担保型生活資金	18	0	63	8	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	12	1	25	7	その他生活相談等	111	0	64	0	合計	755	12	1,680	642	前年度	730	9	1,470	658		新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数	臨時特例つなぎ資金	6	0	8	0	前年度	4	0	2	0
	新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数																																																									
福祉資金・教育支援資金	214	10	1,151	337																																																									
緊急小口資金	254	1	190	32																																																									
*1 総合支援資金	146	0	187	258																																																									
不動産担保型生活資金	18	0	63	8																																																									
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	12	1	25	7																																																									
その他生活相談等	111	0	64	0																																																									
合計	755	12	1,680	642																																																									
前年度	730	9	1,470	658																																																									
	新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数																																																									
臨時特例つなぎ資金	6	0	8	0																																																									
前年度	4	0	2	0																																																									

事業名	事業内容								
(19)生活福祉資金貸付事業	<p>また、償還が困難な方に対しては、償還猶予または少額返済の申請受付、償還猶予中の方の生活状況の把握、及び必要な相談支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償還相談件数 1,288件（前年度687件） <table border="1"> <tr> <td>申請内容</td> <td>申請債権数</td> </tr> <tr> <td>償還猶予</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>少額返済</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>136</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・猶予中支援債権数 25債権（令和5年12月31日～令和6年3月31日猶予期間終了者） <p>3 緊急小口資金（災害時特例貸付）</p> <p>令和6年能登半島地震により被災した地域から都内へ避難してきた世帯に対する緊急貸付について情報提供を行った。</p>	申請内容	申請債権数	償還猶予	93	少額返済	14	合計	136
申請内容	申請債権数								
償還猶予	93								
少額返済	14								
合計	136								
(20)応急援護事業	<p>生活困窮者に対し、区役所と福祉事務所を窓口として、応急的、一時的な援護を行うことによって自立更生を助長し、生活の安定と生活意欲の増進を図った。</p> <p>（貸付窓口：杉並福祉事務所 保健福祉部管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数：186件（前年度220件） ・貸付総額：906,020円（前年度955,010円）、返還総額：839,470円（前年度889,900円） 								
(20)生活支援体制整備事業 杉並区	<p>高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立して自分らしい生活が送れるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスを包括的に提供する地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ。</p> <p>○第1層生活支援コーディネーターの配置</p> <p>(1)第1層協議体（生活支援体制整備運営連絡協議会）の運営協力と出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営準備会への出席及び生活支援体制整備連絡協議会 11回 <p>(2)普及啓発事業</p> <p>広く区民に「ささえあいの地域づくり」を浸透させるため 区民向け講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関や地域団体との共催講座に向けた打合せ 21回 ・主な開催企画 3/19「第二の人生の歩き方」 講師 オヤジの地域デビュー著者 清水孝幸 氏 地域活動への関わり方や様々な団体紹介及びマッチングの場を提供 参加者 100人（入退場自由のため概算） 出展団体 13団体 ・区と共に開催企画 10/25 「ささえあいシンポジウムin杉並」 人生100年時代 つながりを持って豊かに生きるためにをテーマに実施 講師 東京都健康長寿医療センター研究所 村山 洋史 氏 参加者 223人（前年度230人） <p>(3)地域資源の開発</p> <p>地域人材の活用を図り、担い手を社会資源と繋げた実績等 524回（前年度238回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に参加を促す、相談窓口や団体の情報掲載した地域デビューガイド発行 <p>(4)第2層生活支援コーディネーターとの連携協力 302回（前年度252回）</p>								
(22)子ども支援活動助成事業	<p>子どもが健やかに育成される環境整備を図るため、子ども食堂等子どもに対する支援活動に対して助成を行った。</p> <p>1 子ども支援活動助成金の実施</p> <p>募集期間：11月1日から11月30日まで 助成実績：12団体（前年度9団体） 1,137,500円（前年度896,569円）</p>								
(23)地域力強化推進事業 杉並区	<p>住民の身近な圏域において、住民自らが主体的に地域の困りごとを受けとめ、また地域全体で解決を図っていくための環境づくりに努めると共に、制度やサービスのはざまの相談を積極的に受けとめ、必要な支援につなげていく仕組みづくりを行った。</p>								

事業名	事業内容
(23) 地域力強化推進事業	<p>○地域福祉コーディネーターの配置による地域力強化事業 西荻南・天沼地区内での地域の課題を収集するとともに、地域の集いの場や活動拠点の立上げ支援を行った。</p> <p>(1) 周知PR：チラシ作成・配布 既存チラシの刷新と周知を実施 (2) 個別支援・地域支援 個別支援698件(前年度734件)、地域支援588件(前年度543件) (3) 福祉なんでも相談会の開催 48回(前年度49回)</p>
(24) 食を通じた見守り支援事業 杉並区	<p>子ども家庭支援センターが設置した「見守りコーディネーター」を杉並社協が担い、支援を必要とする子どもがいる家庭に定期的に食材を配送することを通し、訪問活動により子どもの安全確認を行なっている。また、訪問活動の中で「子ども食堂」の存在など地域情報の提供などを促すことで、子どもの健全な成長につなげていく。</p> <p>○食を通じた子どもの見守り支援</p> <p>(1) 対象家庭への食材の配送に伴う訪問活動 対応件数：53件（前年度54回） 訪問件数：90件(延べ件数)（前年度78回）</p> <p>(2) 訪問時に児童の安全及び家庭の状況の把握 ・地域の子育て支援情報の提供等の実施 ・宅配を担うNPO法人、区との事業連携の検証会議の実施 1回</p>
(25) その他事業	<p>1 令和6年能登半島地震への被災地支援 1月1日に発生した能登半島地震における被災地を支援するため、以下の取組を行った。</p> <p>(1) 義援金の募集 共同募金会の呼びかけによる「令和6年能登半島地震災害義援金」募金箱の設置 ・設置場所：ウェルファーム杉並2階・4階 窓口 ・設置期間：1月15日から6月21日まで</p> <p>(2) 街頭募金の実施 ・1月10日(水)91,637円 場所・協力：まちナカ・コミュニティ西荻みなみ ・1月27日(土)55,269円、2月17日(土)56,815円 　場所：荻窪タウンセブン駅前広場、協力：杉並災害ボランティアの会 ・3月1日(金)60,582円 場所：荻窪タウンセブン駅前広場 ※1月10日・1月27日・2月17日は、東京ボランティア・市民活動センターの呼びかけにより「令和6年能登半島地震被災者支援都内一斉街頭募金」として都内各地域で様々な団体と連携して募金活動を行った。</p>
2 歳末たすけあい運動事業	<p>住民相互のたすけあいを基調として、住民自らが参加する地域における支え合いを実現するための多様な活動を財政面から支援する募金運動に取り組んだ。</p> <p>(1) 歳末たすけあい運動</p> <p>1 歳末たすけあい運動の実施 令和5年度募金実績：8,026,096円（前年度 7,757,982円） ・歳末たすけあい運動・地域福祉活動募金の街頭募金をJR4駅と京王井の頭線浜田山駅で行った。</p> <p>2 東京都共同募金会 杉並地区協力会 の事務局運営</p> <p>(1) 監査 ・5月29日(月)午後4時から4時30分まで 内容：令和4年度事業報告並びに会計監査の実施</p> <p>(2) 理事会の開催 ・第1回 6月29日(木)午後3時30分から4時10分まで 議案第1号 東京都共同募金会杉並地区協力会 会長の選任について 議案第2号 東京都共同募金会杉並地区協力会 副会長の選任について 議案第3号 令和4年度東京都共同募金会杉並地区協力会事業報告 議案第4号 令和4年度東京都共同募金会杉並地区協力会会計決算報告 及び監査報告 報告第1号 令和4年度歳末たすけあい地域福祉活動費配分事業報告 ・第2回 8月2日(水)午前10時30分から11時50分まで 議案第5号 令和5年度 赤い羽根共同募金 運動要綱 2部：東京都共同募金会による説明、配分団体からの報告</p>

事業名	事 業 内 容
(1)歳末たすけ あい運動	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回 3月22日（金）午後3時から4時 議案第6号 令和6年度東京都共同募金会杉並地区協力会事業計画 議案第7号 令和6年度東京都共同募金会杉並地区協力会収支予算 報告第2号 令和5年度赤い羽根共同募金実績 報告第3号 令和5年度歳末たすけあい運動実績 <p>(3) 赤い羽根共同募金運動の実施（運動期間10月1日から12月31日まで）</p> <p>令和5年度募金実績：5,884,463円（前年度 6,147,892円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭募金区内5つの駅で実施した。 ・すぎなみフェスタの杉並社協ブース内での募金活動を実施した。 <p>(4) 共同募金活性化検討会の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に続き払込取扱票チラシを作成し、杉並区町会連合会常任理事の町会・自治会との回覧を試行した。 ・新たな取組として、ゆうゆう館28館、地域区民センター7館、町会会館7所に募金箱の設置を行った。 <p>3 東京都共同募金会杉並地区配分推せん委員会</p> <p>(1) 地域配分（B配分）の広報周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙への掲載及び区内施設等にチラシを配付した。 <p>(2) 配分申請受付（33団体）</p> <p>(3) 申請団体の視察</p> <p>申請を受け付けた団体のうち、新規の団体については視察を行った（10団体）。</p> <p>(4) 配分推せん委員会</p> <p>第1回 配分推せん委員会 11月28日（火）午後2時から4時10分まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・33団体 3,990,000円の推薦を決定 <p>第2回 配分推せん委員会 1月29日（月）午後1時から1時55分まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 歳末たすけあい地域福祉活動費（令和6年度使用分）配分計画について ・地域配分（B配分） 配分推せん方法について ・令和5年度 地域配分（B配分）〈令和6年度使用〉 配分団体について
3 長寿応援 基金事業	<p>杉並区長寿応援ポイント制度の「長寿応援ファンド」の適切な管理・運営及び、助成金の交付を行った。</p> <p>1 基金の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基金実績 7,462,000円（前年度7,104,750円） <p>2 助成交付</p> <p>長寿応援ファンド助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成総額 326,000円（2件）（前年度1,837,594円、5件）
4 杉並区受験生 チャレンジ支援 貸付事業	<p>低所得世帯の子どもの高校進学を支援するため、「東京都受験生チャレンジ支援貸付事業」の補完事業として、中学3年生を対象に学習塾等の受講費用の貸付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 83件（前年度70件） ・貸付額 7,975,600円（前年度6,803,600円）

2 公益事業

事業名	事業内容																																																																																													
1 介護保険事業 <p>(1)地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業 ・南荻窪 ・梅里 ・永福 杉並区</p>	<p>認知症対策、在宅医療連携の推進、生活支援体制整備等の業務を通じて、地域包括ケアのネットワークの構築に向け、取り組んだ。また、高齢者の様々な相談を正確に聴き取り判断し、適切な支援につなげた。</p> <p>1 地域包括ケアシステムの構築</p> <p>(1) 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進員を中心とした地域のネットワーク作りに取り組んだ。 ・圏域内の活動団体の活動や会議に出向き活動状況のニーズ把握を行い、支援方法や協働のあり方を検討した。 ・地域のたすけあいネットワーク（地域の目）に取り組んだ。 ・地域住民、地域団体、地域の専門職などに地域のつながりの必要性を理解してもらうため働きかけを行った。 <p>①地域との連携</p> <table border="1"> <caption>○あんしん協力員</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>24</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>13</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>49</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>○地域連絡会</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>5</td> <td>51</td> <td>6 70</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>7</td> <td>54</td> <td>7 55</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>5</td> <td>42</td> <td>7 47</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17</td> <td>147</td> <td>20 172</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※書面開催も含む)</p> <p>②社会資源の活用と広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケア24だよりの発行 <table border="1"> <caption>○発行回数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>発行回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>③介護者支援（家族介護教室の開催）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>4</td> <td>65</td> <td>4 63</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>4</td> <td>37</td> <td>4 46</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>4</td> <td>52</td> <td>4 36</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12</td> <td>154</td> <td>12 145</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支援困難事例対応とケアマネジャー支援・助言・相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議の開催 ・ケアマネジャー等、関係機関連絡会の開催 <p>各ケア24単位で問題解決や専門職員の質向上を図り、横の連携を強化する目的で、圏域内の居宅支援事業所の主任ケアマネジャー同士による事例検討会や勉強会を開催した。</p> <p>2 高齢者総合相談・支援</p> <p>(1) 総合相談・支援と実態把握</p> <p>地域に住む高齢者に関するさまざまな相談を受け止め、適切な機関・制度へつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスにつなぐとともに、必要に応じて継続的に支援した。 ・高齢者や家族等からの相談を待つだけでなく、アウトリーチ（訪問支援）により地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等についての実態把握を行った。この結果、サービスを必要とする人への支援につながった。 <table border="1"> <caption>○相談受付件数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>11,104</td> <td>8,966</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>8,619</td> <td>8,701</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>6,944</td> <td>7,171</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,667</td> <td>24,838</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>○実態把握件数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td> <td>2,433</td> <td>2,335</td> </tr> <tr> <td>梅里</td> <td>1,892</td> <td>1,703</td> </tr> <tr> <td>永福</td> <td>1,310</td> <td>1,304</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,635</td> <td>5,342</td> </tr> </tbody> </table>		人数	前年度	南荻窪	24	31	梅里	13	16	永福	12	13	合計	49	60		回数	人数	前年度	南荻窪	5	51	6 70	梅里	7	54	7 55	永福	5	42	7 47	合計	17	147	20 172		発行回数	南荻窪	6	梅里	6	永福	6		回数	人数	前年度	南荻窪	4	65	4 63	梅里	4	37	4 46	永福	4	52	4 36	合計	12	154	12 145		件数	前年度	南荻窪	11,104	8,966	梅里	8,619	8,701	永福	6,944	7,171	合計	26,667	24,838		件数	前年度	南荻窪	2,433	2,335	梅里	1,892	1,703	永福	1,310	1,304	合計	5,635	5,342
	人数	前年度																																																																																												
南荻窪	24	31																																																																																												
梅里	13	16																																																																																												
永福	12	13																																																																																												
合計	49	60																																																																																												
	回数	人数	前年度																																																																																											
南荻窪	5	51	6 70																																																																																											
梅里	7	54	7 55																																																																																											
永福	5	42	7 47																																																																																											
合計	17	147	20 172																																																																																											
	発行回数																																																																																													
南荻窪	6																																																																																													
梅里	6																																																																																													
永福	6																																																																																													
	回数	人数	前年度																																																																																											
南荻窪	4	65	4 63																																																																																											
梅里	4	37	4 46																																																																																											
永福	4	52	4 36																																																																																											
合計	12	154	12 145																																																																																											
	件数	前年度																																																																																												
南荻窪	11,104	8,966																																																																																												
梅里	8,619	8,701																																																																																												
永福	6,944	7,171																																																																																												
合計	26,667	24,838																																																																																												
	件数	前年度																																																																																												
南荻窪	2,433	2,335																																																																																												
梅里	1,892	1,703																																																																																												
永福	1,310	1,304																																																																																												
合計	5,635	5,342																																																																																												

事業名	事業内容																					
(1)地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業 ・南荻窪 ・梅里 ・永福 杉並区	(2) 高齢者虐待防止・権利擁護事業 行政や関係機関との連携を図り、虐待や権利擁護に関するケース対応を行った。 (3) 介護予防ケアマネジメント 圏域が隣接しているケア24・3所での介護予防ケアマネジメント支援会議を経て、必要なケースについて短期集中予防サービス（家事援助等、3カ月程度集中的に実施する行政サービス）につなげた。 ・予防給付ケアマネジメント 要介護支援の認定を受けた高齢者に 対し、健康状態の維持、改善を目標とした 予防プランを作成するとともに、高齢者 自身の生きがいや自己実現のための取組 を総合的に支援した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>件数</th><th>前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南荻窪</td><td>2,888</td><td>2,789</td></tr> <tr> <td>梅里</td><td>2,680</td><td>3,106</td></tr> <tr> <td>永福</td><td>1,775</td><td>1,937</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>7,343</td><td>7,832</td></tr> </tbody> </table>		件数	前年度	南荻窪	2,888	2,789	梅里	2,680	3,106	永福	1,775	1,937	合計	7,343	7,832						
	件数	前年度																				
南荻窪	2,888	2,789																				
梅里	2,680	3,106																				
永福	1,775	1,937																				
合計	7,343	7,832																				
2 要介護認定認定調査事業 (1)要介護認定調査事業 (指定市町村事務受託法人) 杉並区	介護保険の新規申請、更新申請、区分変更申請の認定調査を行った。 1 区内調査3事務所の運営 (1) 区内・区外調査実績 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う認定期間の延伸が終わり、調査依頼件数が急増した。 区外調査についても病院、施設が受け入れを中止することが無くなったため、調査件数が増加した。 増加した調査量に対応するため応援職員を入れ調査を実施した。 調査実績の全体は前年度比112% 区内調査実績は前年度比109% 区外調査実績は前年度比104% <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>今年度</th><th>前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区内調査</td><td>9,552</td><td>8,724</td></tr> <tr> <td>南荻窪</td><td>2,824</td><td>2,644</td></tr> <tr> <td>天沼</td><td>3,150</td><td>2,800</td></tr> <tr> <td>永福</td><td>3,578</td><td>3,280</td></tr> <tr> <td>区外調査</td><td>1,162</td><td>1,114</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>10,989</td><td>9,838</td></tr> </tbody> </table> (2) 他保険者調査実績 杉並区以外の自治体(保険者)と契約を結び、25件の調査を実施した。 2 調査員の資質向上 ・調査員現任研修への参加（11月30日 参加者12名） ・調査員全員を対象に個人情報保護に関する社内研修の実施		今年度	前年度	区内調査	9,552	8,724	南荻窪	2,824	2,644	天沼	3,150	2,800	永福	3,578	3,280	区外調査	1,162	1,114	合計	10,989	9,838
	今年度	前年度																				
区内調査	9,552	8,724																				
南荻窪	2,824	2,644																				
天沼	3,150	2,800																				
永福	3,578	3,280																				
区外調査	1,162	1,114																				
合計	10,989	9,838																				
3 訪問育児サポーター事業 (1)訪問育児サポーター事業 杉並区	子育て支援活動の経験があり、研修を受けた訪問育児サポーターが、子育てに不安や負担感を抱えている1歳未満の乳児のいる家庭を訪問し、傾聴や悩みと一緒に考えることで育児不安の軽減に努めた。 1 相談援助及び訪問活動 ・ 利用相談 102件（前年度99件） ・ 利用申込 90件（前年度87件） ・ コーディネーター訪問 92件（前年度81回） ・ サポーター訪問 137回（前年度85回） 2 研修と交流会 ①交流会 開催日：6月15日 参加者：9人 関係者：2人 ②研修会「赤ちゃんの発達を心と体の両面から紐解く」 開催日：11月14日 参加者8人 関係者4人																					

事業名	事業内容																																				
(1)訪問育児サポート事業	<p>3 情報提供とPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用対象家庭に対して周知活動を行うため、子育てプラザや児童館などにチラシ(5,250枚)配布 出張PR：各保健センター離乳食講習会・育児相談会に出向きPR(81回) 説明会：プラザ和泉・天沼・成田西・下井草・高円寺・善福寺・下井草にて実施 <p>4 訪問育児連絡会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 奇数月に開催した。 所管課保健師や保健センターとの情報共有による連携を図った。 																																				
4 私立保育所施設整備資金貸付事業	私立保育所の施設整備等の充実を図り、円滑な運営を確保していくため、施設整備のための資金を無利子で貸付ける事業である。 (限度額 200万円、60ヵ月以内で償還) ・実績なし																																				
5 生活困窮者等自立支援事業 (1)生活困窮者等自立支援事業 杉並区	<p>令和5年度に入りコロナ禍は落ち着きつつあるものの、コロナ禍における特例的な経済的支援を受けてもなお生活状況は改善されず、ひつ迫した状況にある相談は依然多い。</p> <p>ひきこもり状態にある家族の相談やLGBT、ひとり親家庭からの相談等、課題が複合化深刻化していることもあり、関係機関と密に連携を図りながら解決に向かうよう、伴走型の支援を行った。</p> <p>相談機関連携推進員を中心に関係機関や地域とのネットワーク構築の強化に取り組んだ。</p> <p>1 相談窓口の運営 「くらしのサポートステーション～生活自立支援窓口～」</p> <p>(1) 周知・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> リーフレット配布・ノベルティ(クリアファイル)配布 カード配布(区役所、ウェルファーム内トイレ等) くらサポ通信作成・配布(68箇所1,300部×3回) 事業説明会(7回) 食糧、生理用品の寄附への呼びかけ <p>(2) 相談支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規件数</th> <th>延べ対応件数</th> <th>プラン件数</th> <th>就労支援対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年度</td> <td>1,757</td> <td>14,443</td> <td>472</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>1,953</td> <td>19,661</td> <td>424</td> <td>310</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> アウトリーチ(訪問支援)による把握・相談支援(隨時) 出張相談会の開催(5回) 各支援機関との情報交換会の実施(随时) <p>(3) 住居確保給付金支給対象者の支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初申請</th> <th>延長申請</th> <th>再延長</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年度</td> <td>50</td> <td>30</td> <td>18</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>265</td> <td>168</td> <td>126</td> <td>559</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 家計改善支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規件数</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>307</td> <td>266</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 各支援機関との連携体制の構築</p> <p>(1) 他機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じ、各支援機関とのカンファレンスを適宜実施した。 在宅医療生活支援センターの支援会議に参加した。 福祉事務所やすまいる等関係機関と支援調整会議を開催した。 		新規件数	延べ対応件数	プラン件数	就労支援対象者数	5年度	1,757	14,443	472	309	4年度	1,953	19,661	424	310		当初申請	延長申請	再延長	合計	5年度	50	30	18	98	4年度	265	168	126	559		新規件数	前年度	利用件数	307	266
	新規件数	延べ対応件数	プラン件数	就労支援対象者数																																	
5年度	1,757	14,443	472	309																																	
4年度	1,953	19,661	424	310																																	
	当初申請	延長申請	再延長	合計																																	
5年度	50	30	18	98																																	
4年度	265	168	126	559																																	
	新規件数	前年度																																			
利用件数	307	266																																			

事業名	事業内容
(1)生活困窮者等自立支援事業	<p>(2) 杉並社協内他部署との連携 部署を横断した定期的な情報共有を行うことで個別のニーズから地域づくりについての検討を重ね、マッチングシートの作成や包括的な支援につなげられるよう取組を行った（計12回）。</p> <p>3 職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の外部研修へ参加した。 厚生労働省、東京都主催研修（10回、延べ12名参加） 区従事者研修（5回、延べ6名参加） ・その他研修（全28回 延べ74名参加） <p>4 普及啓発</p> <p>ひきこもり等の理解を促進するため、講演会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演会「ひきこもりかなと思ったら～家族や周囲ができること」 ・講師：KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長 上田理香氏 ・開催日：2月13日 参加者：22名 会場：ウェルファーム杉並 <p>5 その他ワンストップ支援に必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 食料、生理用品の寄附受付と必要な方への提供を行った（随時）。 公的機関の窓口対応が閉じてしまう年末年始に、生活に不安や課題を抱えながらもサポートが行き届きづらく孤立しがちな方を対象に食料支援を行った（再掲）。 ひきこもり状態にある方や長期離職者等に対し社会参加や就労の機会を提供する「認定就労訓練事業」について、区内社会福祉法人等への登録促進に協力した。

3 収益事業

事業名	事業内容
1 自動販売機設置事業	自動販売機を設置することでその収益を社会福祉事業もしくは公益事業の経営に充当するため、自動販売機の新たな設置場所を検討中である。 収益：0円
(1) 自動販売機設置事業	